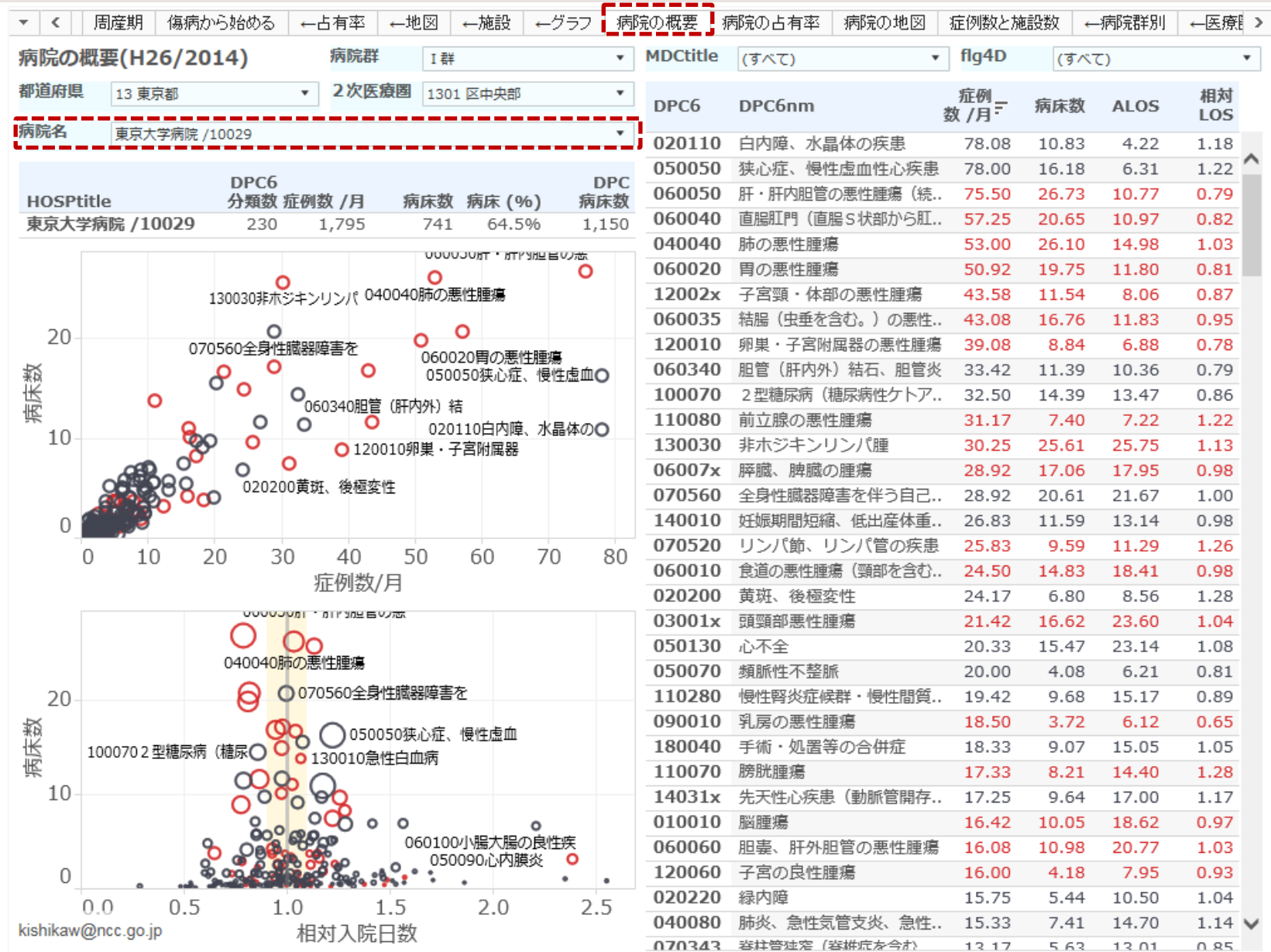


データから考える病院の中長期的戦略

石川 ベンジャミン 光一

国立がん研究センター 社会と健康研究センター
臨床経済研究室長

東京大学病院



哺育会浅草病院

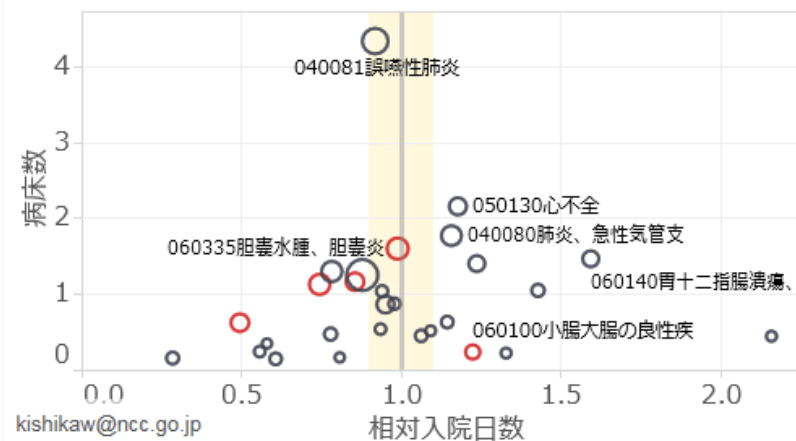
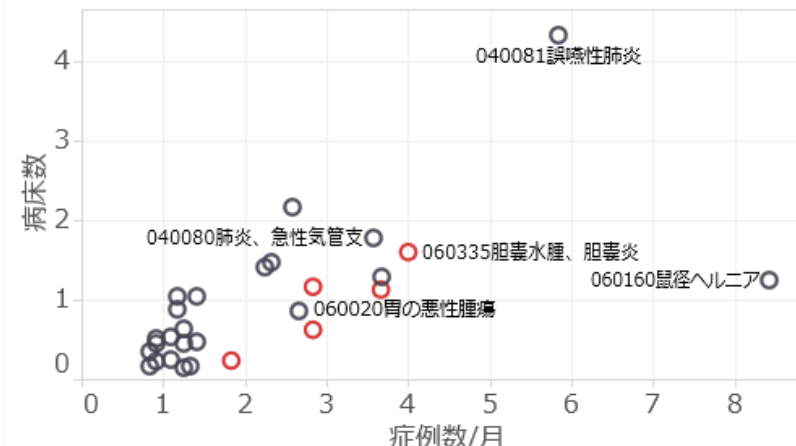
[周産期](#)
[傷病から始める](#)
[←占有率](#)
[←地図](#)
[←施設](#)
[←グラフ](#)
病院の概要
[病院の占有率](#)
[病院の地図](#)
[症例数と施設数](#)
[←病院群別](#)
[←医療](#)

病院の概要(H26/2014)

都道府県 **13 東京都** | 病院群 **2次医療圏** | 血群 **1301 区中央部**

病院名 **哺育会浅草病院 /30350**

HOSPtitle	DPC6 分類数	症例数 /月	病床数	病床 (%)	DPC 病床数
哺育会浅草病院 /30350	28	63.33	26.46	30.4%	87



kishikaw@ncc.go.jp

MDCTitle (すべて) | flg4D (複数の値)

DPC6	DPC6nm	症例数 /月	病床数	ALOS	相対 LOS
060160	鼠径ヘルニア	8.42	1.25	4.50	0.88
040081	誤嚥性肺炎	5.83	4.33	22.56	0.92
060335	胆嚢水腫、胆嚢炎等	4.00	1.59	12.12	0.99
060035	結腸（虫垂を含む。）の悪性..	3.67	1.12	9.32	0.75
060210	ヘルニアの記載のない腸閉塞	3.67	1.29	10.73	0.78
040080	肺炎、急性気管支炎、急性..	3.58	1.76	14.98	1.16
060020	胃の悪性腫瘍	2.83	1.16	12.44	0.86
060040	直腸肛門（直腸S状部から肛..	2.83	0.62	6.65	0.50
060130	食道、胃、十二指腸、他腸の..	2.67	0.86	9.81	0.95
050130	心不全	2.58	2.15	25.32	1.18
060140	胃十二指腸潰瘍、胃憩室症..	2.33	1.46	19.04	1.60
070343	脊柱管狭窄（脊椎症を含む。..	2.25	1.40	18.89	1.24
060100	小腸大腸の良性疾患（良性..	1.83	0.23	3.86	1.23
080011	急性膿皮症	1.42	0.47	10.06	0.78
100070	2型糖尿病（糖尿病性ケトア..	1.42	1.04	22.41	1.43
010069	脳卒中の続発症	1.33	0.15	3.50	0.29
060295	慢性C型肝炎	1.25	0.45	10.87	1.06
110310	腎臓または尿路の感染症	1.25	0.63	15.27	1.15
150010	ウイルス性腸炎	1.25	0.14	3.47	0.61
160690	胸椎、腰椎以下骨折損傷（..	1.17	0.87	22.64	0.98
160800	股関節大腿近位骨折	1.17	1.03	26.93	0.94
060280	アルコール性肝障害	1.08	0.53	15.00	0.94
071030	その他の筋骨格系・結合組織..	1.08	0.24	6.69	0.56
030400	前庭機能障害	0.92	0.22	7.27	1.33
160760	前腕の骨折	0.92	0.44	14.64	2.16
160850	足関節・足部の骨折、脱臼	0.92	0.51	17.00	1.09
010060	脳梗塞	0.83	0.35	12.60	0.58
060150	虫垂炎	0.83	0.16	5.90	0.81

厚労省DPC調査(H26/2014) →病院の概要

<https://public.tableau.com/views/H26DPCmhlw/sheet10>

青梅市立総合病院

[周産期](#)
[傷病から始める](#)
[←占有率](#)
[←地図](#)
[←施設](#)
[←グラフ](#)
病院の概要
[病院の占有率](#)
[病院の地図](#)
[症例数と施設数](#)
[←病院群別](#)
[←医療](#)

病院の概要(H26/2014)
 病院群 (すべて)
 MDCTitle (すべて)
 flg4D (すべて)

都道府県 13 東京都
 2次医療圏 1308 西多摩

病院名 青梅市立総合病院 /30414

HOSPtitle	DPC6 分類数	症例数 /月	病床数	病床 (%)	DPC 病床数
青梅市立総合病院 /30414	136	712.5	285.0	55.7%	512

病床数

症例数/月

病床数

相対入院日数

DPC6	DPC6nm	症例数 /月	病床数	ALOS	相対 LOS
050050	狭心症、慢性虚血性心疾患	41.58	6.88	5.04	0.98
040040	肺の悪性腫瘍	31.83	15.79	15.09	1.04
040080	肺炎、急性気管支炎、急性..	31.42	12.11	11.72	0.91
060100	小腸大腸の良性疾患(良性..	27.33	2.34	2.60	0.82
020110	白内障、水晶体の疾患	23.00	3.01	3.97	1.11
050070	頻脈性不整脈	19.33	3.65	5.75	0.75
050130	心不全	19.08	11.63	18.53	0.86
130030	非ホジキンリンパ腫	18.58	10.47	17.14	0.75
140010	妊娠期間短縮、低出産体重..	18.33	5.30	8.80	0.65
100070	2型糖尿病(糖尿病性ケトア..	18.00	6.41	10.82	0.69
110080	前立腺の悪性腫瘍	16.50	2.74	5.05	0.85
110280	慢性腎炎症候群・慢性間質..	14.58	7.57	15.79	0.93
010060	脳梗塞	14.08	10.49	22.66	1.04
060020	胃の悪性腫瘍	13.67	6.88	15.31	1.05
050030	急性心筋梗塞(続発性合併..	11.50	5.08	13.43	0.80
060210	ヘルニアの記載のない腸閉塞	11.17	4.78	13.02	0.95
12002x	子宮頸・体部の悪性腫瘍	11.08	2.00	5.49	0.59
060160	膵径ヘルニア	10.33	1.60	4.70	0.92
040081	誤嚥性肺炎	10.25	8.36	24.80	1.01
060340	胆管(肝内外)結石、胆管炎	10.00	4.91	14.93	1.14
040100	喘息	9.75	2.24	6.99	0.96
060035	結腸(虫垂を含む。)の悪性..	9.17	4.64	15.40	1.23
010040	非外傷性頭蓋内血腫(非外..	8.33	7.24	26.41	1.06
110070	膀胱腫瘍	8.25	2.67	9.83	0.87
110310	腎臓または尿路の感染症	8.08	3.12	11.73	0.88
060130	食道、胃、十二指腸、他腸の..	7.92	3.50	13.46	1.31
050210	徐脈性不整脈	7.67	2.78	11.02	0.86
060050	肝・肝内胆管の悪性腫瘍(続..	7.58	3.11	12.47	0.91
030240	扁桃周囲膿瘍、急性扁桃炎..	7.25	1.42	5.94	1.02
040110	間質性肺炎	7.00	5.12	22.26	1.05
160100	頭蓋・頭蓋内損傷	6.83	2.99	13.30	1.05
120180	胎児及び胎児付属物の異常	6.33	1.97	9.47	1.02
060040	直腸肛門(直腸と肛門から肛	6.17	3.30	16.30	1.22

kishikaw@ncc.go.jp

▶ 同じ2次医療圏の中にあっても…

- 1,000床を超える大学病院と100床未満の市中病院

→ 病院の規模と方向性は大きく異なる

▶ 2次医療圏内で最も規模の大きな病院であっても…

- 区中央部(26施設：I群5/II群4)と西多摩(4施設：III群のみ)

→ 地域における役割は大きく異なる

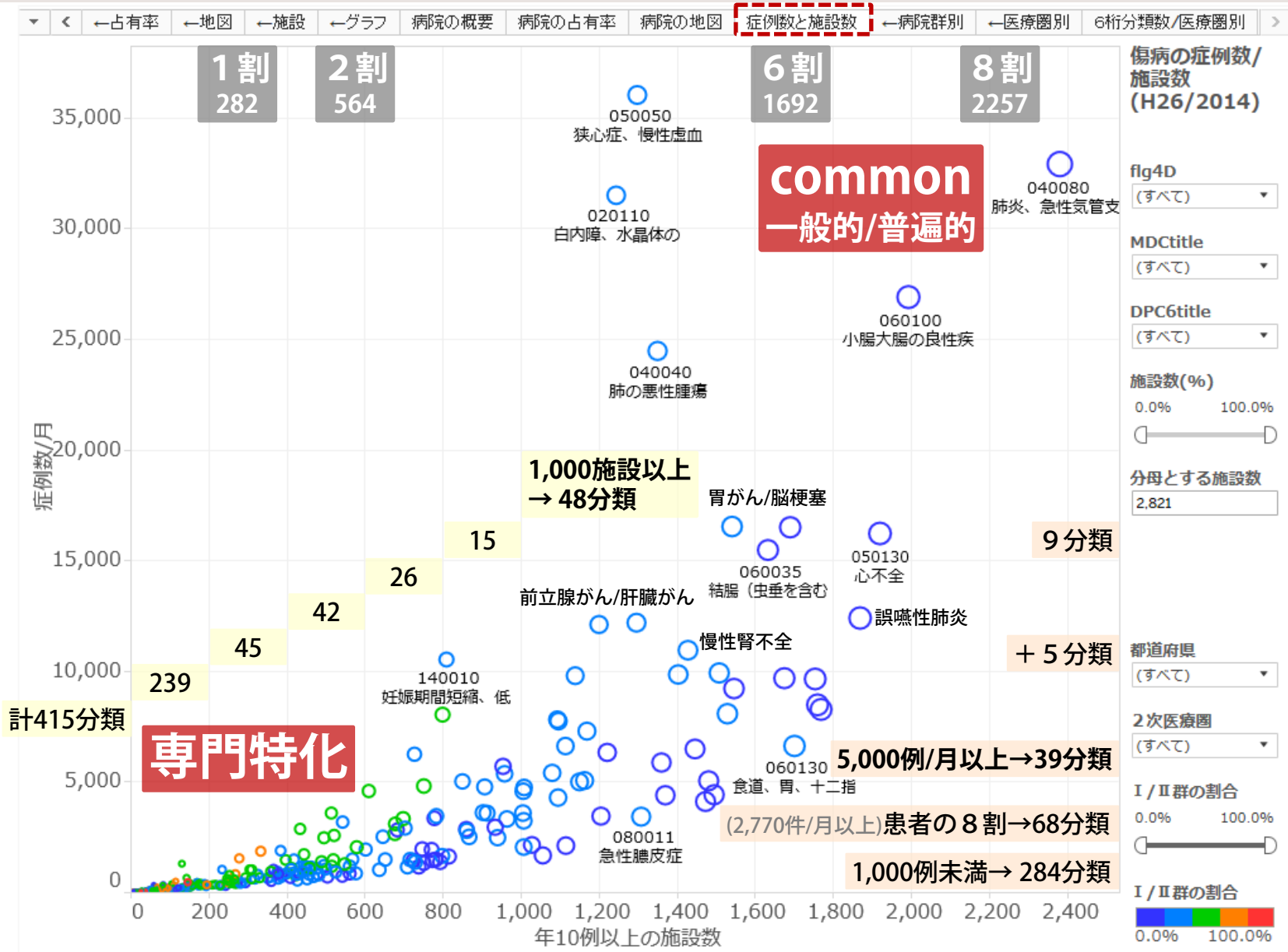


▶ 病院の中長期的な戦略を考える場合には…

- 病院が立地する地域の特性(外部環境) を理解した上で
- 病院に求められる機能 / 病院が提供したい機能 について

検討していく必要がある

傷病(6桁)分類と症例数、症例数(年10例以上)

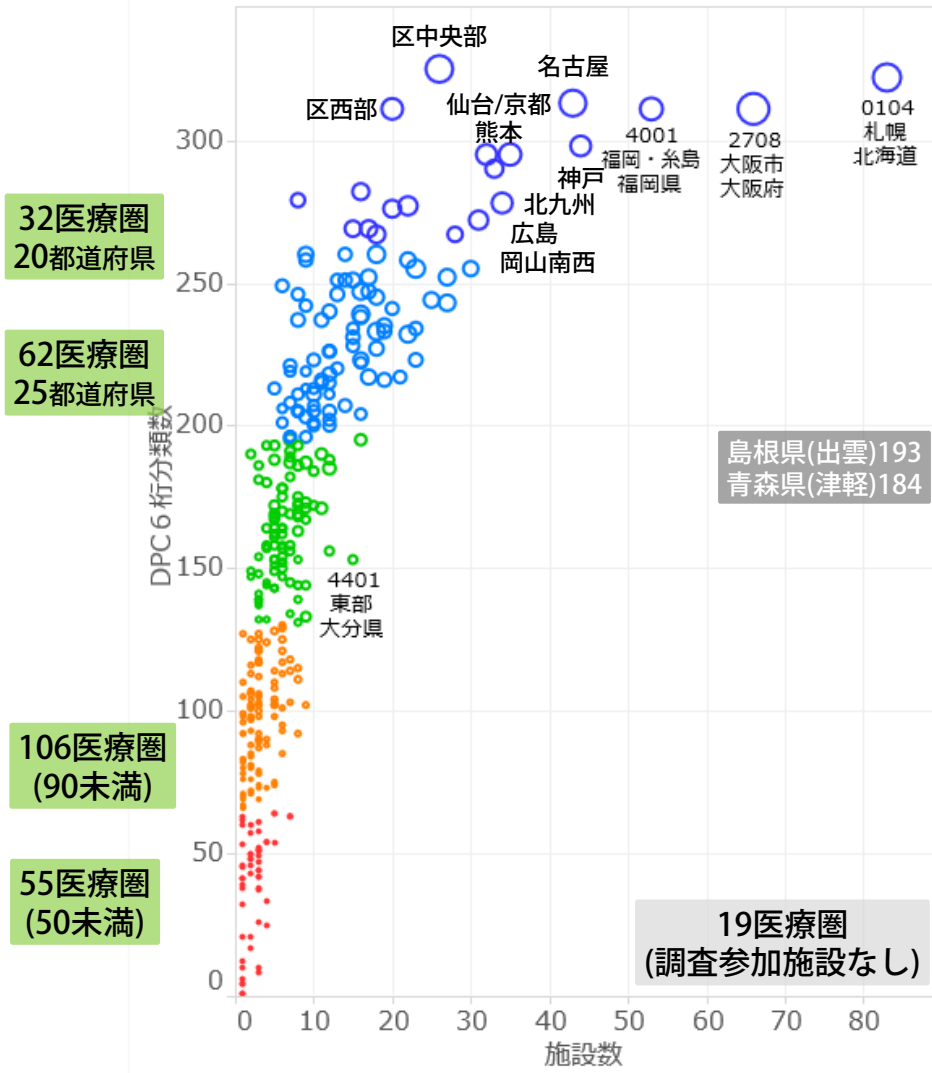


地域の施設数、症例数と6桁分類数

◀ ◀ 占有率 ◀ 地図 ◀ 施設 ◀ グラフ ◀ 病院の概要 ◀ 病院の占有率 ◀ 病院の地図 ◀ 症例数と施設数 ◀ 病院群別 ◀ 医療圏別 6桁分類数/医療圏別 ▶

2次医療圏の施設数、症例数とDPC6桁分類数(H26/2014) 4疾病 (すべて)

都道府県 (すべて) MDCTitle (すべて) DPC6title (すべて) 6桁分類数 1 325

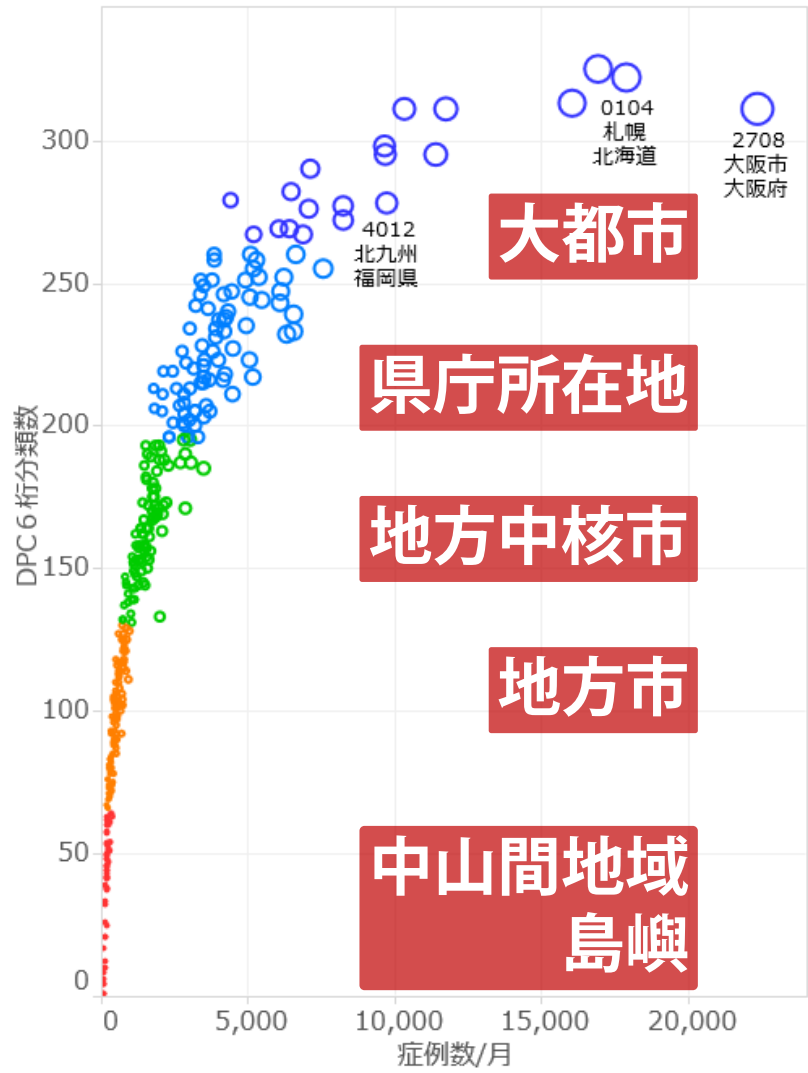


32医療圏
20都道府県

62医療圏
25都道府県

106医療圏
(90未満)

55医療圏
(50未満)



本日の内容

- ▶ 病院を取り巻く環境について理解するためのデータ
 - 人口と患者数の変化
 - 社人研推計人口×患者調査受療率 (簡便法)
 - 各地域の特徴
 - 医療需要の推計とDPCデータによる医療提供体制の現状分析
 - 病院の診療圏と患者の移動
 - 運転時間による診療圏と地政学的な検討
- ▶ 病院の将来に向けた検討
 - 病院として考えるべきこと
 - ▶ 地域の現状と行く末を知る
 - ▶ 自院のデータから現状を知る
 - ▶ 入院期間と診療密度から見た病床機能

人口と患者数の変化

人口と入院患者数の推計

傷病別の患者数の変化

人口・入院患者の推計

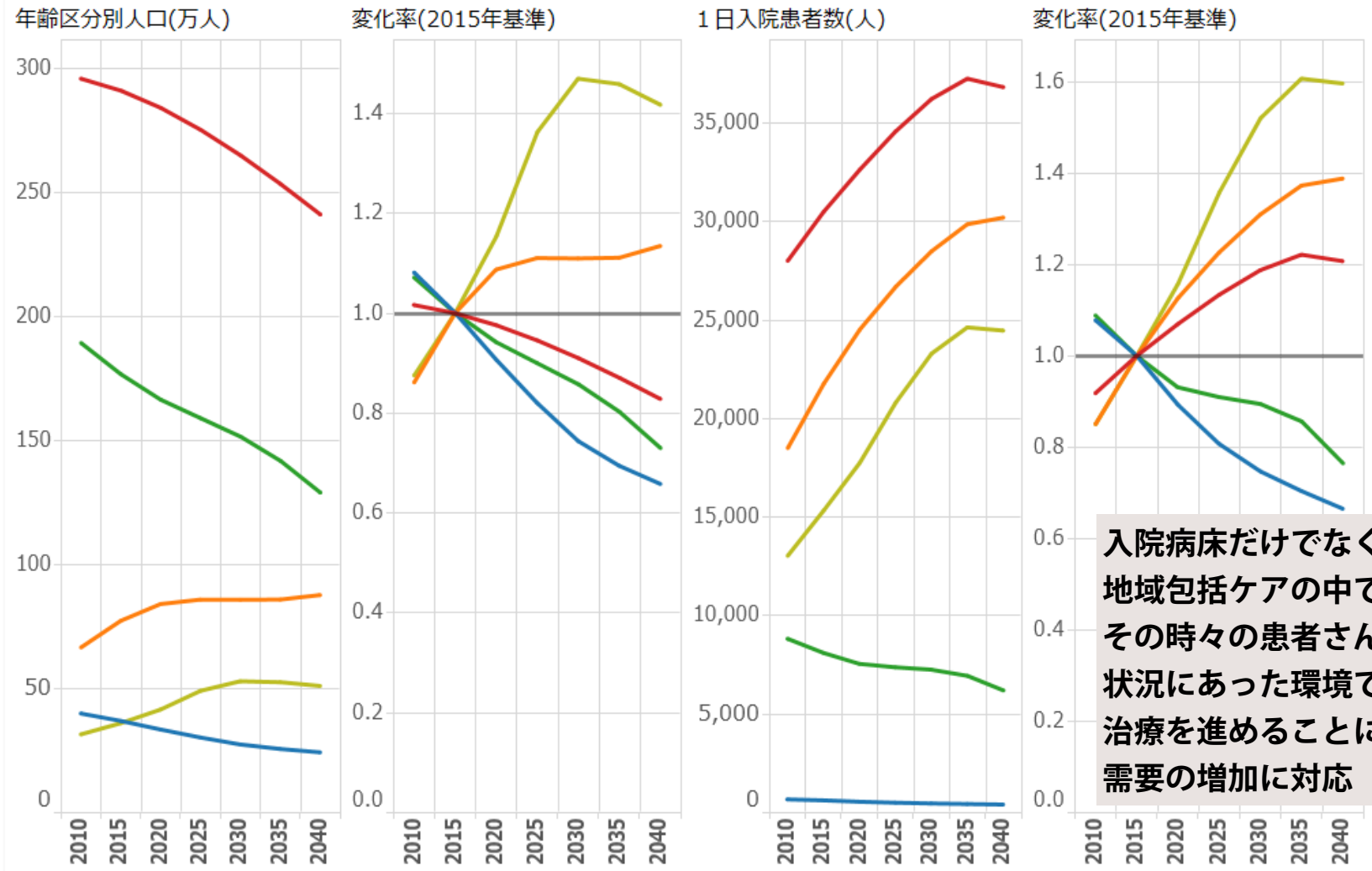
性/年齢階級別
人口
社人研推計

×
性/年齢階級別
受療率
患者調査(H26)

=
推計
患者数
(簡易版)

注意事項 人口・医療圏別 人口と入院患者数 人口と外来患者数
都道府県 08茨城県 2次医療圏 (すべて)

人口と入院患者数 傷病 xALL総数

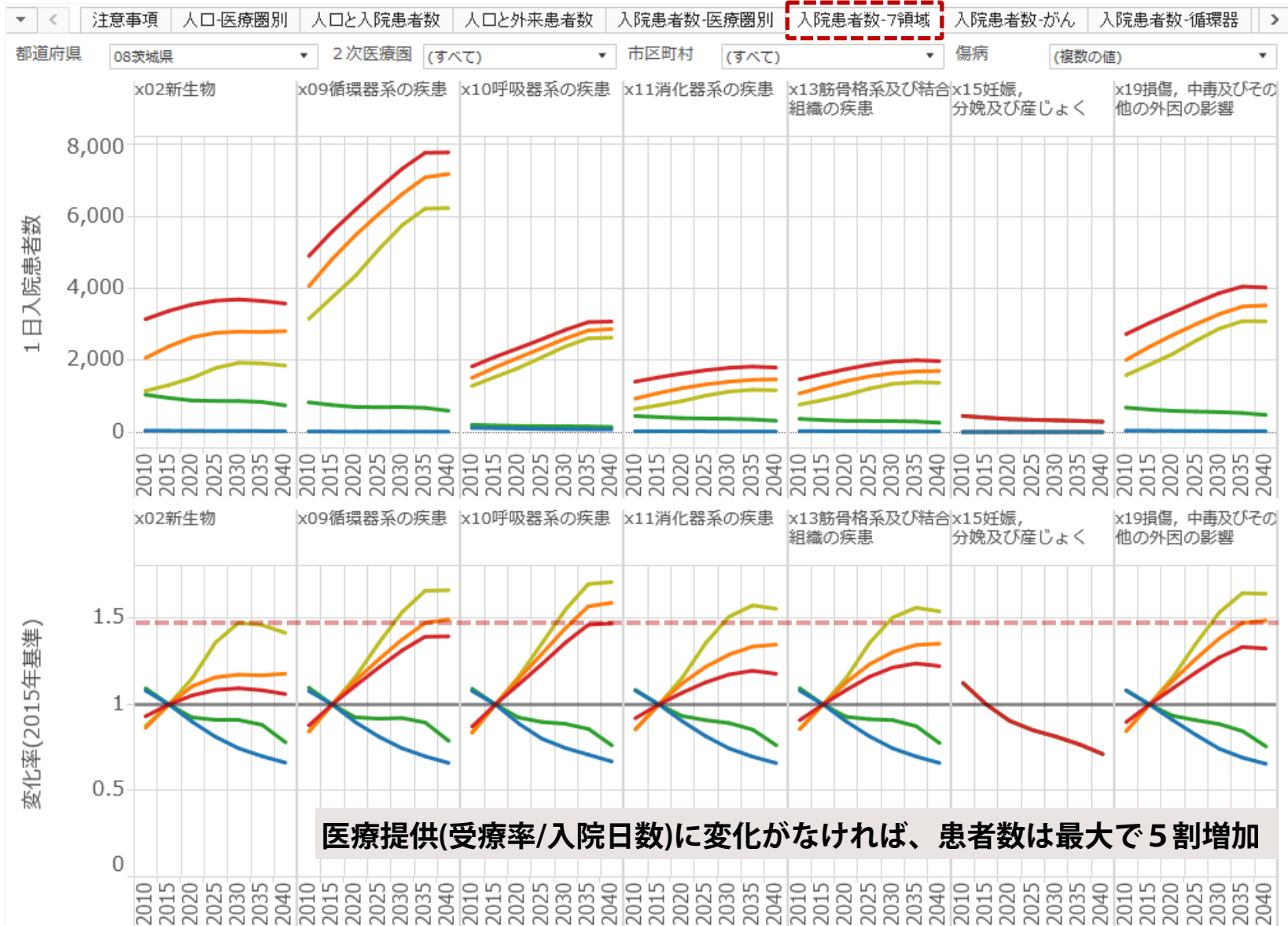


入院病床だけでなく、
地域包括ケアの中で
その時々患者さんの
状況にあった環境で
治療を進めることにより
需要の増加に対応

H26患者調査-入院受療率(全国)/社人研人口推計に基づく簡易版入院患者推計 - kishikaw@ncc.go.jp 総数/15歳未満/15-64歳/65歳以上/75歳以上(再掲)

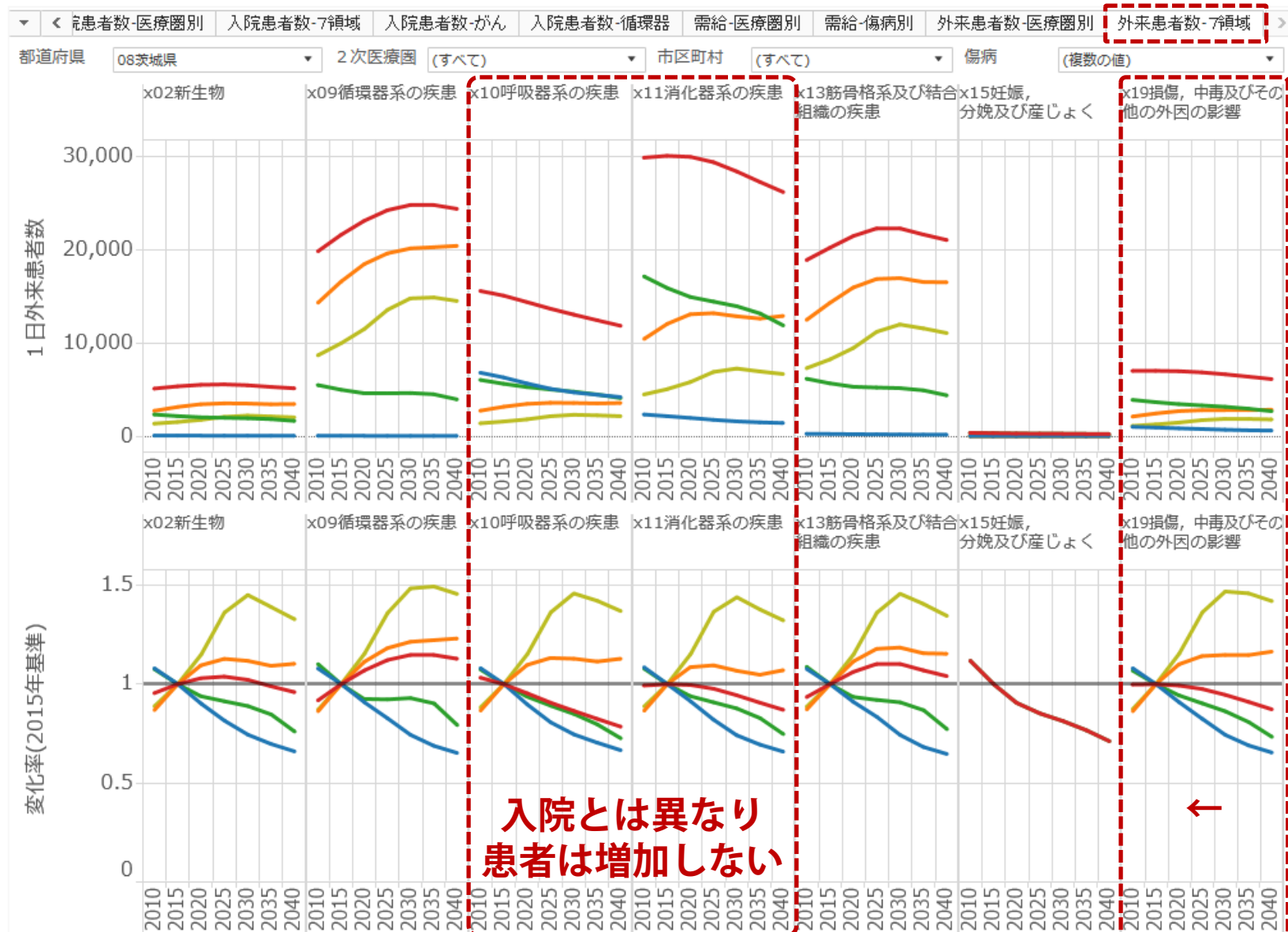
入院患者数の推計

一般病床以外の患者数を含む
感染症/結核/精神/療養(医療および介護)



H26患者調査-入院受療率(全国)/社人研人口推計に基づく簡易版入院患者推計 - kishikaw@ncc.go.jp 総数/15歳未満/15-64歳/65歳以上/75歳以上(再掲)

外来患者数の推計 (患者調査/H26の外来受療率を使用)



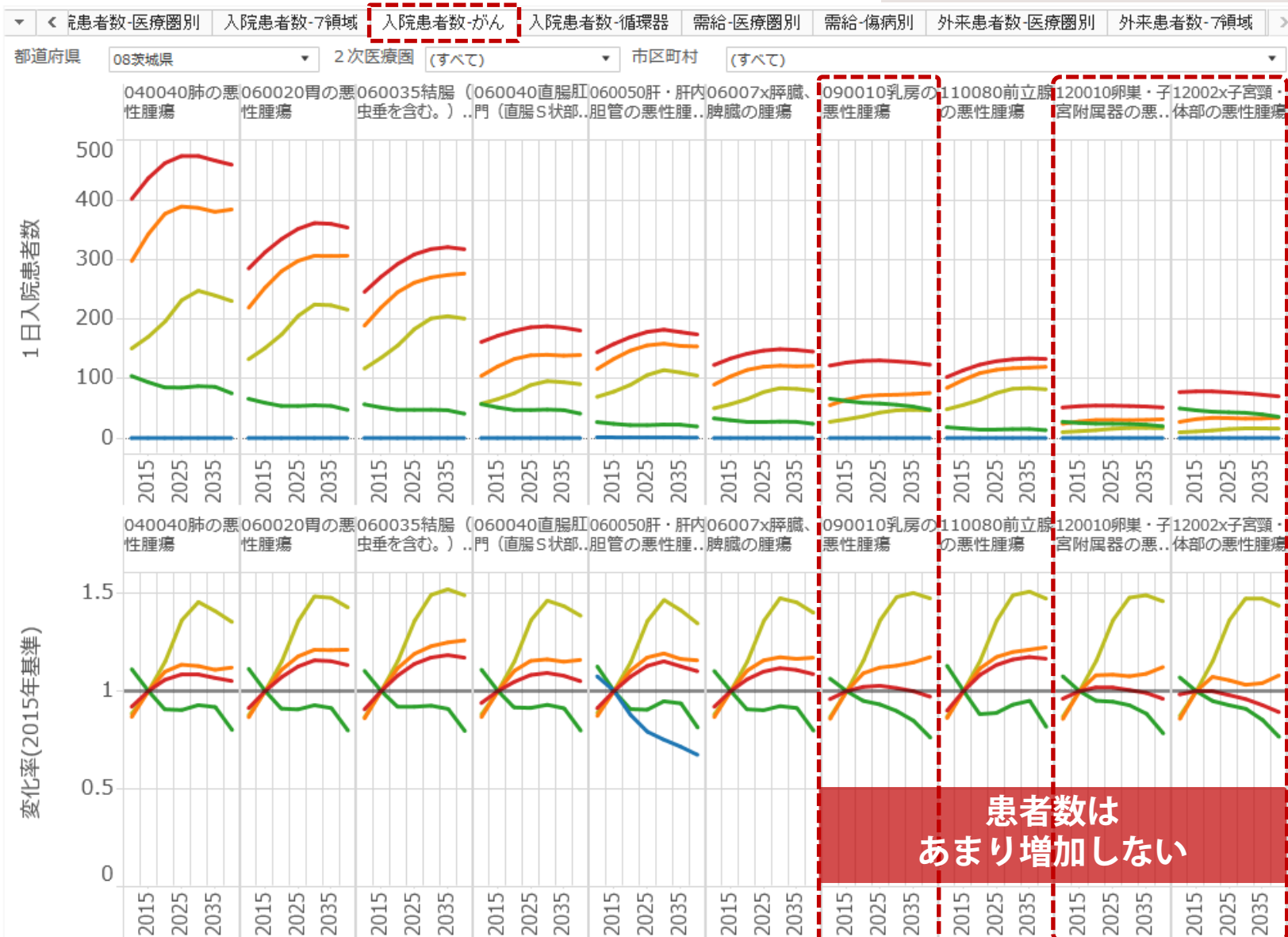
H26患者調査-入院受療率(全国)/社人研人口推計に基づく簡易版入院患者推計 - kishikaw@ncc.go.jp 総数/15歳未満/15-64歳/65歳以上/75歳以上(再掲)

人口・患者数推計/簡易版(H26/2014) →外来患者数-7領域

https://public.tableau.com/views/EstPat2014/-_8

がん(患者調査/H23の入院受療率を使用)

一般病床以外の患者数を含む
感染症/結核/精神/療養(医療および介護)



H26患者調査-入院受療率(全国)/社人研人口推計に基づく簡易版入院患者推計 - kishikaw@ncc.go.jp 総数/15歳未満/15-64歳/65歳以上/75歳以上(再掲)

自院が得意とする分野の患者数の変化は？

各地域の特徴

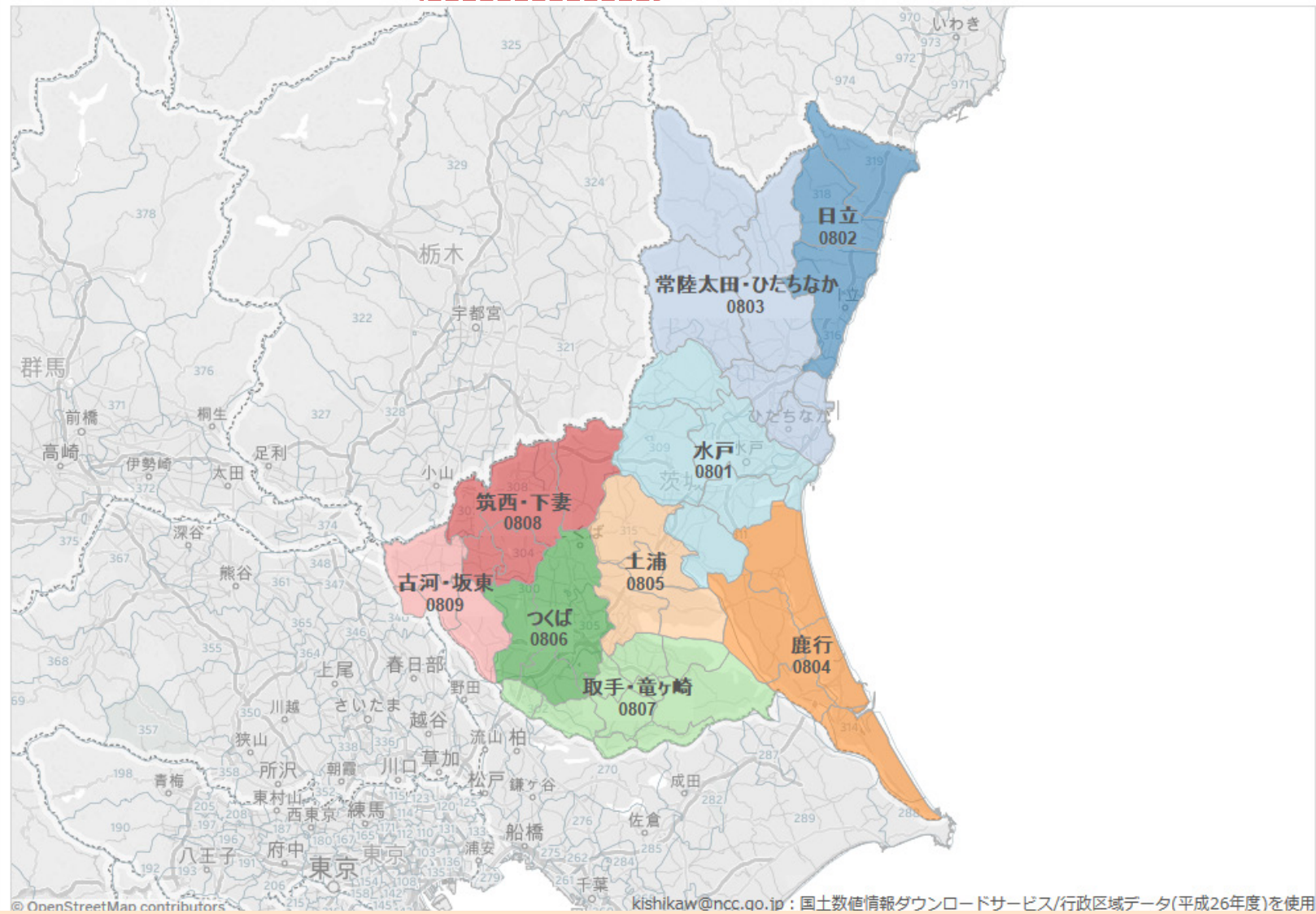
2次医療圏別の動向

人口の規模/高齢者数の増加パターンの違い

DPCデータを利用した需給状況の分析

行政界：市区町村/2次医療圏

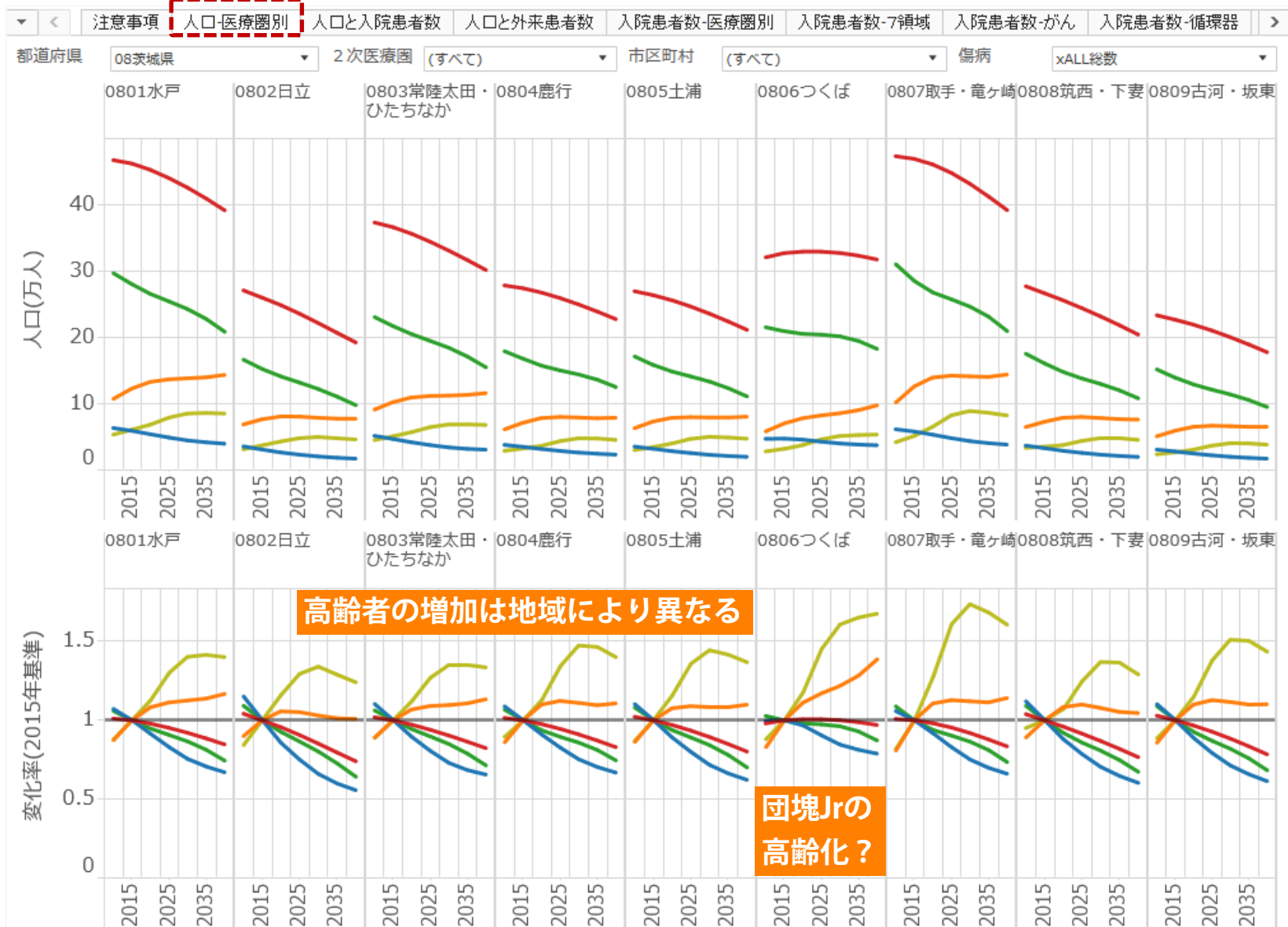
市区町村(2面) 市区町村 **市区町村-2次医療圏** 2次医療圏 都道府県 利用したデータについて
市区町村地図(2014年) **都道府県 08茨城県** 2次医療圏 (すべて)



2014年地図サンプル

https://public.tableau.com/views/2014_60/

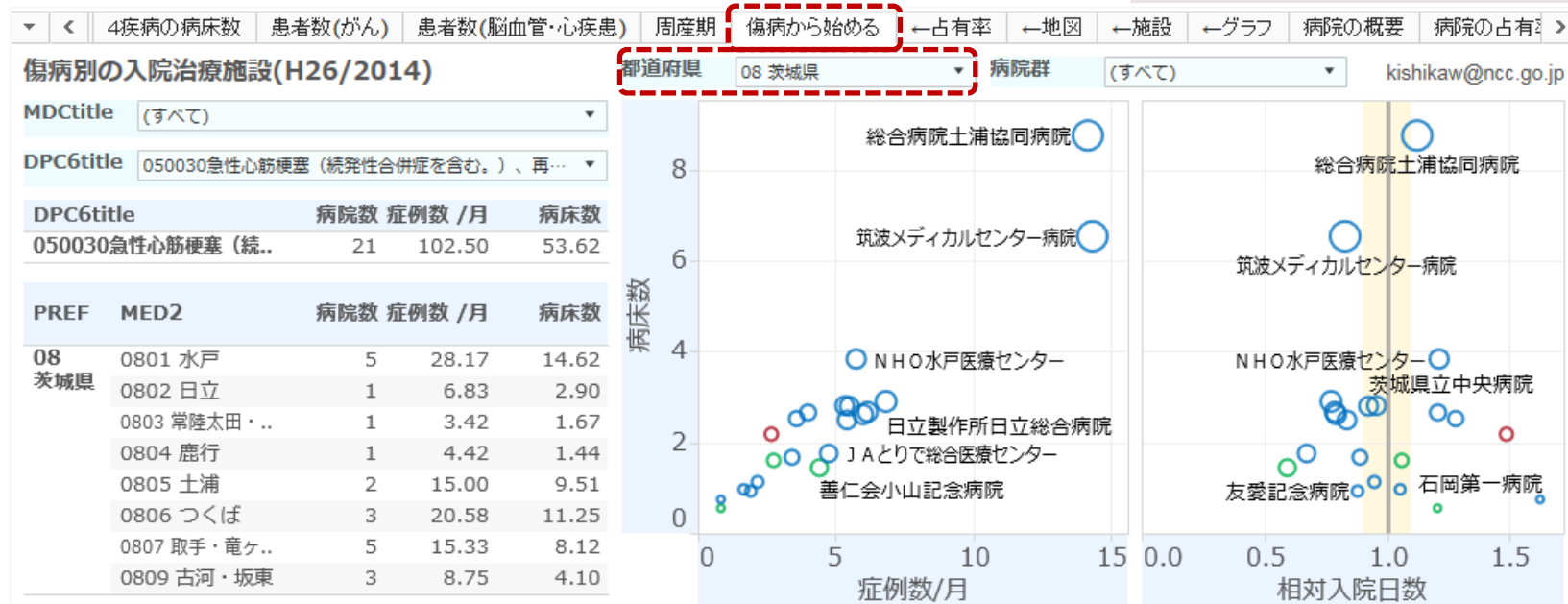
人口の推計 (社人研の将来推計人口を使用)



H26患者調査-入院受療率(全国)/社人研人口推計に基づく簡易版入院患者推計 - kishikaw@ncc.go.jp 総数/15歳未満/15-64歳/65歳以上/75歳以上(再掲)

急性心筋梗塞/050030

DPC調査参加施設(H26年度)
年10例以上の施設のみ



県内には
21施設 / 月103例
54床



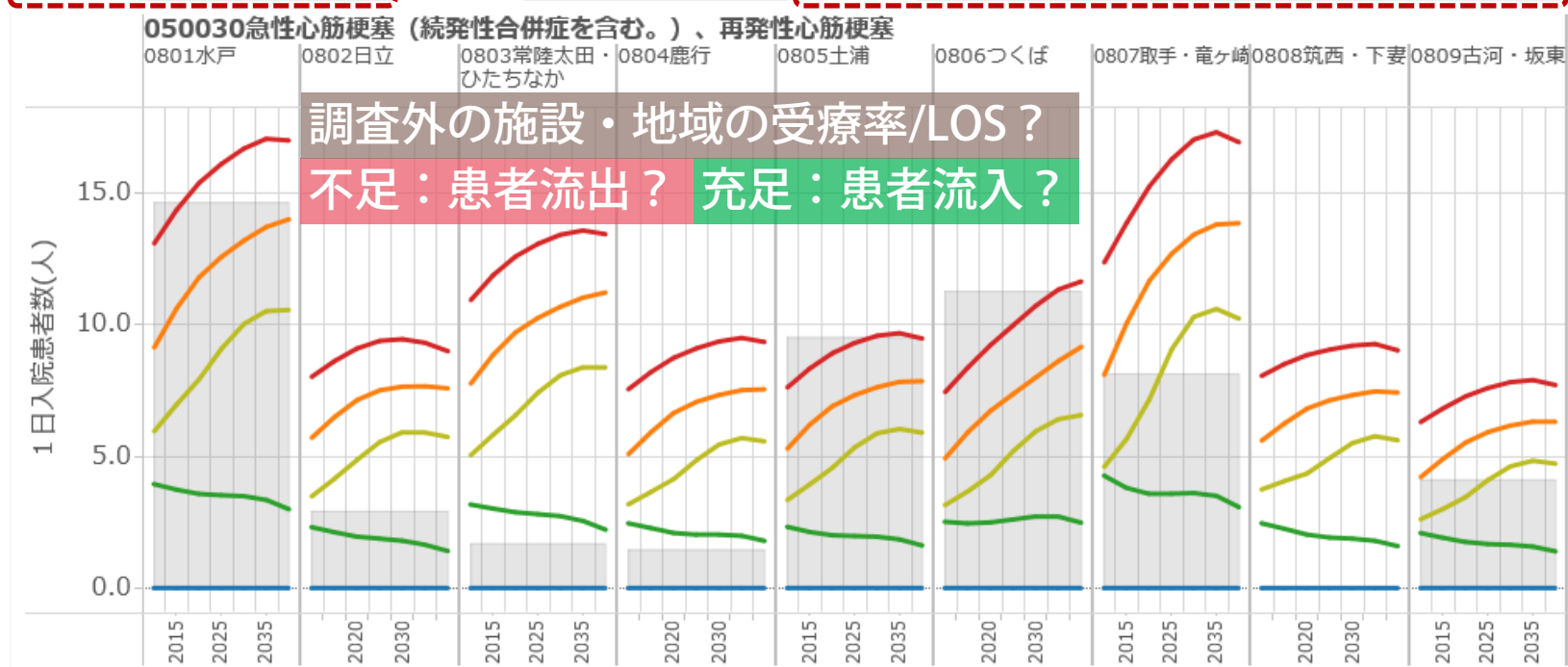
	症例数/月	症例数 手術あり	症例数 手術なし	病床数	aLOS	←相対
総計	102.5	92.4	7.1	53.6	15.9	0.95
筑波メディカルセンター病院 /30.. III群	14.3	13.8	0.0	6.5	13.9	0.83
総合病院土浦協同病院 /301.. III群	14.2	11.7	2.2	8.8	18.8	1.12
日立製作所日立総合病院 /30.. III群	6.8	6.8	0.0	2.9	12.9	0.77
総合病院水戸協同病院 /301.. III群	6.2	4.6	1.6	2.7	13.2	0.79
茨城西南医療センター病院 /3.. III群	6.0	5.8	0.1	2.6	13.3	0.79
NHO水戸医療センター /30198 III群	5.8	4.3	1.4	3.8	20.3	1.21
茨城県立中央病院 /30185 III群	5.5	4.7	0.8	2.8	15.5	0.92
水戸済生会総合病院 /30175 III群	5.4	5.4	0.0	2.5	14.0	0.84
水戸ブレインハートセンター /301.. III群	5.3	5.3	0.0	2.8	16.0	0.96
J Aとりで総合医療センター /30.. III群	4.8	4.8	0.0	1.8	11.3	0.67
善仁会小山記念病院 /90082 準備	4.4	4.4	0.0	1.4	9.9	0.59
光仁会総合守谷第一病院 /30.. III群	4.0	3.0	1.0	2.7	20.2	1.21
筑波記念病院 /30191 III群	3.6	3.5	0.0	2.5	21.4	1.28
日立製作所ひたちなか総合.. III群	3.4	3.4	0.0	1.7	14.9	0.89
東京医大茨城医療センター /9.. 準備	2.8	2.8	0.0	1.6	17.8	1.06

厚労省DPC調査(H26/2014)

https://public.tableau.com/views/H26DPCmhlw/sheet10_1

急性心筋梗塞/050030

需要/線：患者調査(H26)×推計人口
 供給/面：DPC調査(H26)/年10例以上の施設のみ



需要/線：[H26患者調査-入院受療率(全国)]×[社人研人口推計に基づく簡易版入院患者推計]：総数/15歳未満/15-64歳/65歳以上/75歳以上(再掲)

	0801	0802	0803	0804	0805	0806	0807	0808	0809
2015	14.3	8.6	11.9	8.2	8.3	8.4	13.9	8.5	6.8
2025	16.1	9.4	13.1	9.1	9.3	10.0	16.3	9.0	7.6
2040	17.0	9.0	13.4	9.3	9.5	11.6	16.9	9.0	7.7

供給/面：H25厚労省DPC調査の病床数：灰色

	0801	0802	0803	0804	0805	0806	0807	0808	0809
病床数	14.6	2.9	1.7	1.4	9.5	11.3	8.1	0.0	4.1
症例数/月	28.2	6.8	3.4	4.4	15.0	20.6	15.3	0.0	8.8
病院数	5	1	1	1	2	3	5	0	3
需給2015	101.9%	33.7%	14.1%	17.6%	114.1%	134.5%	58.6%	0.0%	60.2%

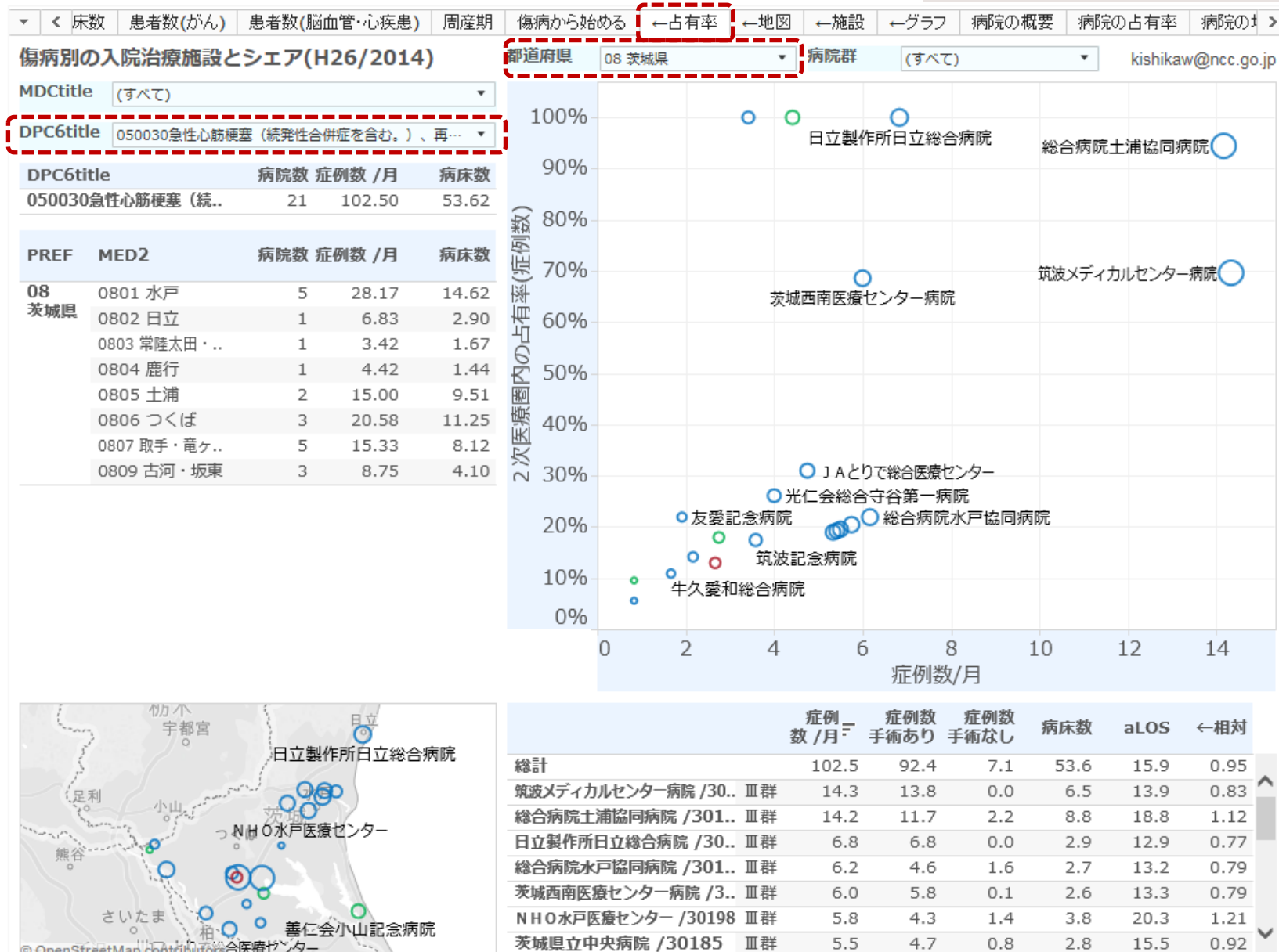
将来の需要増加への対応は？

人口・患者数推計/簡易版(H26/2014) → 需給-医療圏別

https://public.tableau.com/views/EstPat2014/-_5

急性心筋梗塞/症例数と占有率

DPC調査参加施設(H26年度)
年10例以上の施設のみ



厚労省DPC調査(H26/2014)

https://public.tableau.com/views/H26DPCmhlw/sheet12_1

病院の占有率(2次医療圏内)

DPC調査参加施設(H26年度)
年10例以上の施設のみ

患者数(がん) 患者数(脳血管・心疾患) 周産期 傷病から始める ←占有率 ←地図 ←施設 ←グラフ 病院の概要 **病院の占有率** 病院の地図

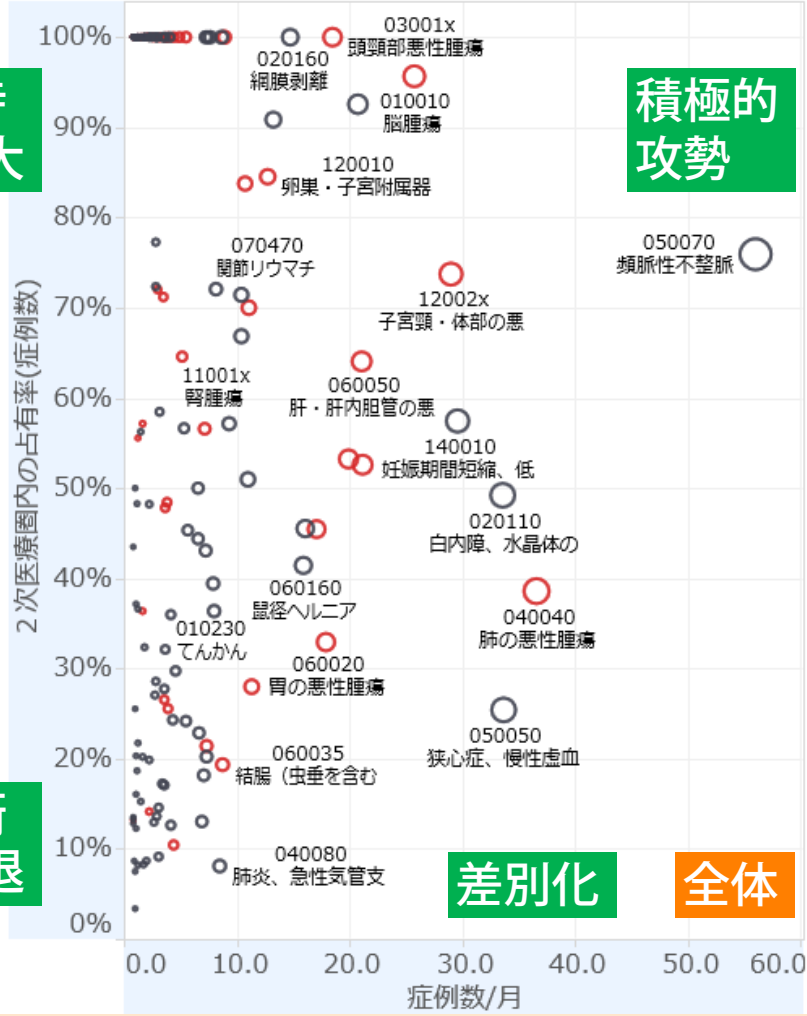
病院の症例数と2次医療圏内の占有率(H26/2014)

都道府県: 08 茨城県 2次医療圏: 0806 つくば 4疾病: (すべて)

病院名: **筑波大学病院 /10010** MDcTitle: (すべて)

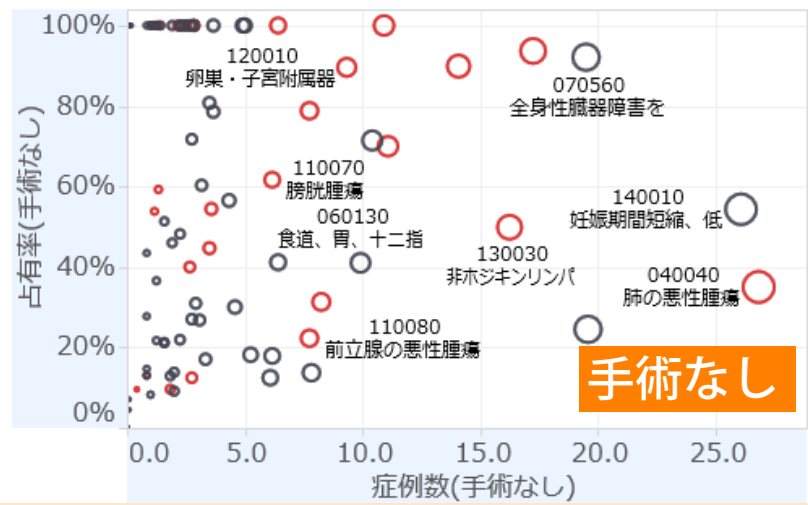
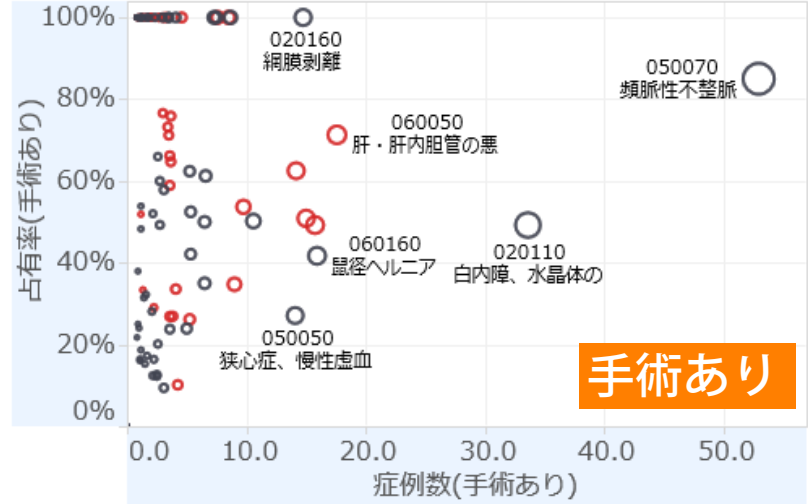
維持
/拡大

積極的
攻勢



防衛
/撤退

差別化 全体



自院が得意とする分野の需給動向は？

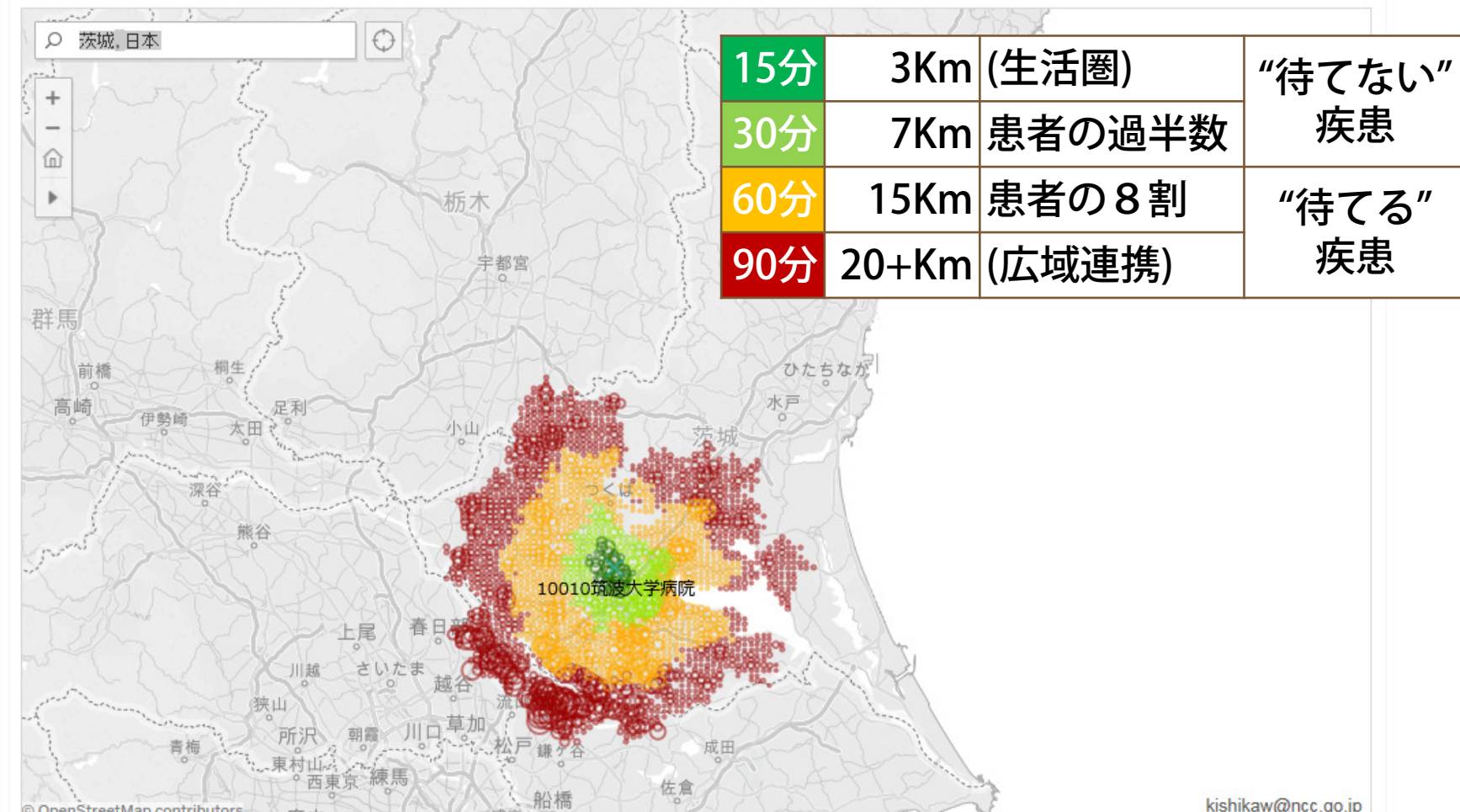
病院の診療圏と患者の移動

運転時間による診療圏

地政学的な検討

運転時間によるアクセス圏

有料道路利用なし		←2次医療圏別集計	←市区町村別集計	参考:有料道路利用あり	参考:複数施設/有料道路利用なし				
運転時間による診療圏(有料道路利用なし) / 2014				Rcat	総人口	0-14歳	15-64歳	65歳以上	0-2歳
都道府県	08茨城県	DPC病院群	(すべて)	15分以内	87,890	14,662	64,717	6,611	3,275
2次医療圏	(すべて)	(すべて)		30分以内	290,905	43,339	194,861	49,054	8,888
病院名	10010筑波大学病院			60分以内	919,317	127,937	601,689	184,395	24,546
				90分以内	2,057,292	273,281	1,331,912	439,362	51,215



運転時間による地域人口(15分圏)

はじめに **15分圏人口map** 30分圏人口map 60分圏人口map 90分圏人口map

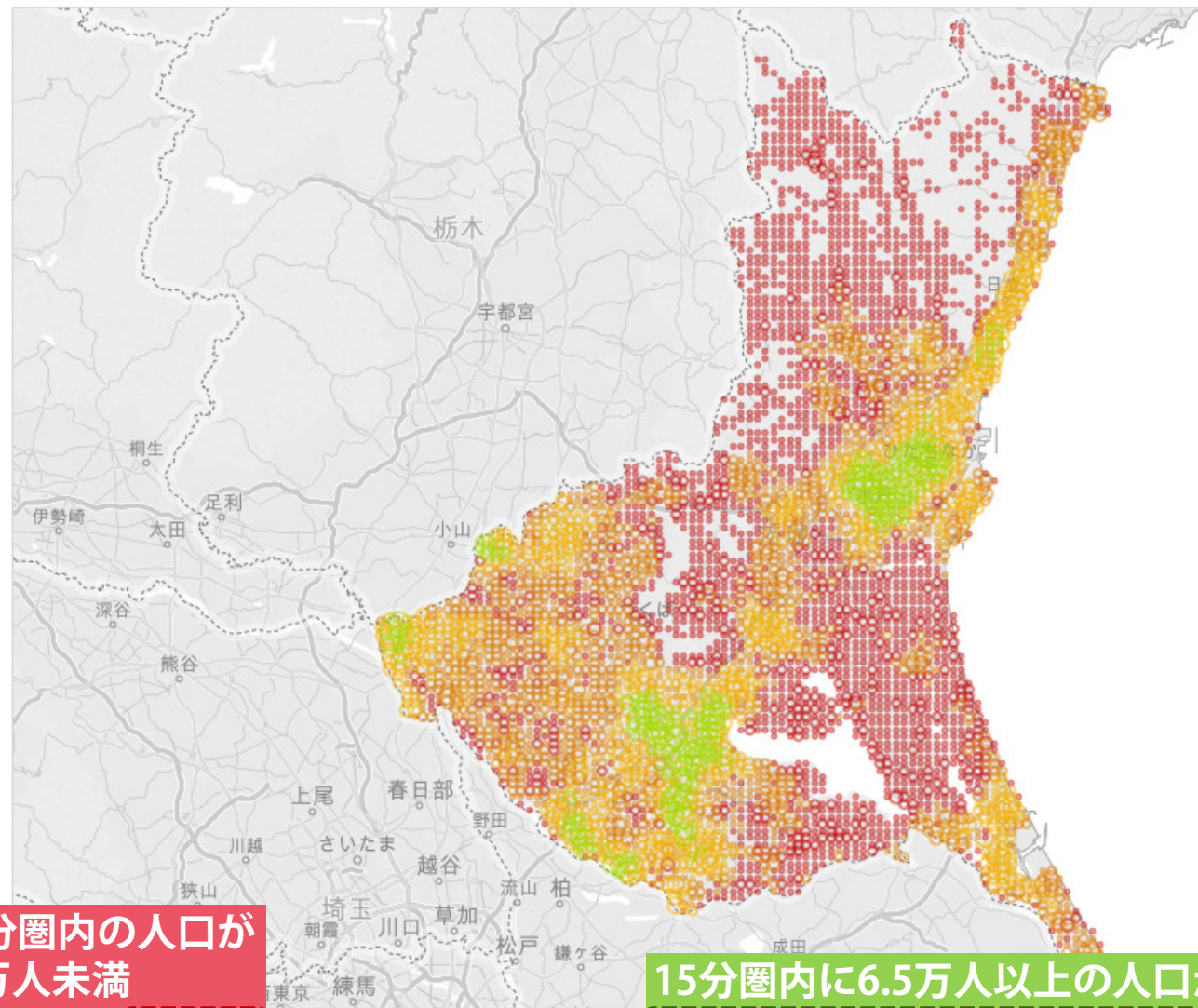
運転時間に基づく15分圏人口 / 人口：2010年 / 道路：2014年

都道府県

08茨城県

2次医療圏

(すべて)



15分圏内の人口が
1万人未満

15分圏内に6.5万人以上の人口がある地域

15分圏人口 A: <1万 B: <2.5万 C: <6.5万 D: <14万

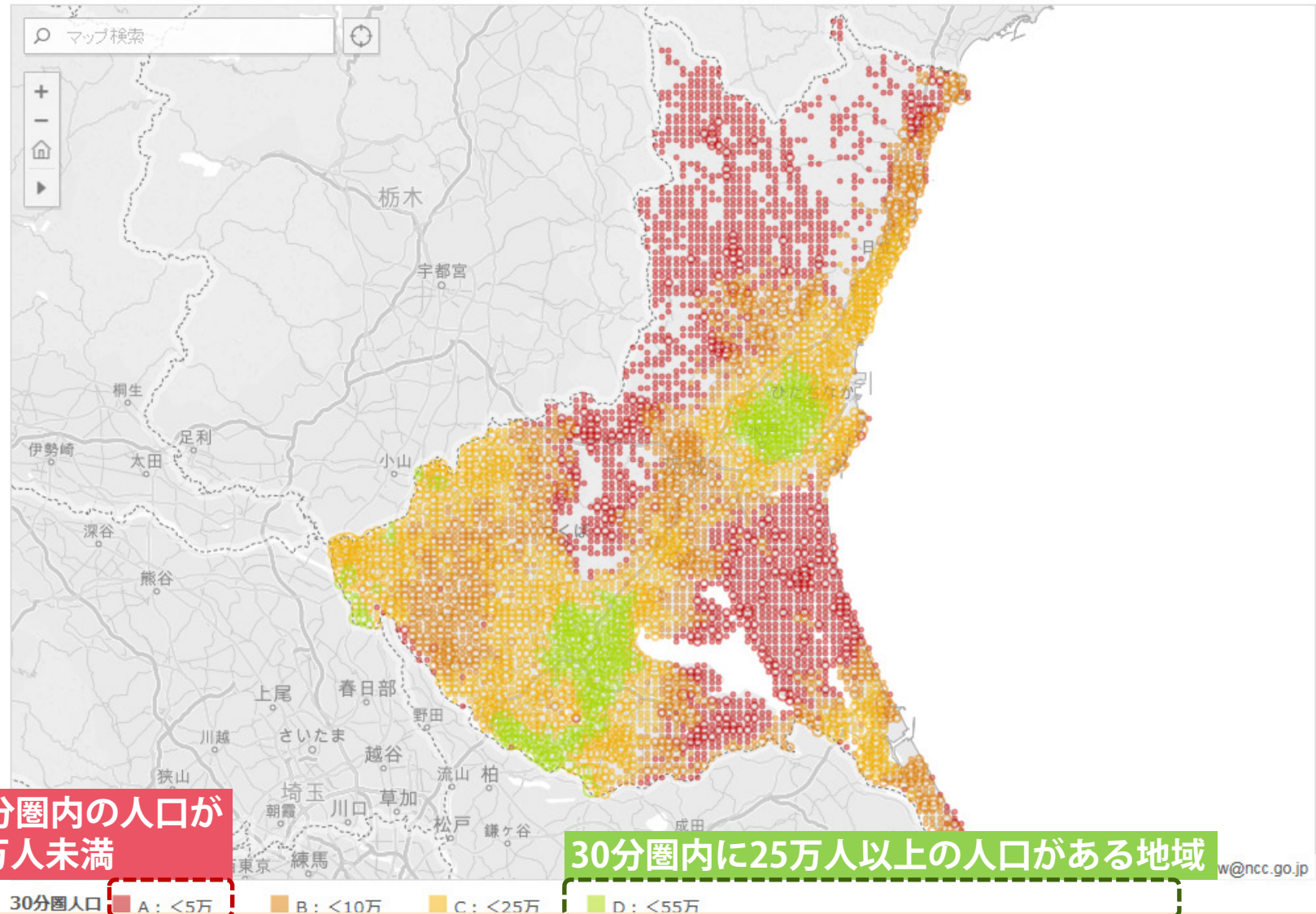
@ncc.go.jp

運転時間圏域人口2014

<https://public.tableau.com/views/MeshRpop2014/15map>

運転時間による地域人口(30分圏)

はじめに 15分圏人口map **30分圏人口map** 60分圏人口map 90分圏人口map
運転時間に基づく30分圏人口 / 人口 : 2010年 / 道路 : 2014年 都道府県 08茨城県 2次医療圏 (すべて)

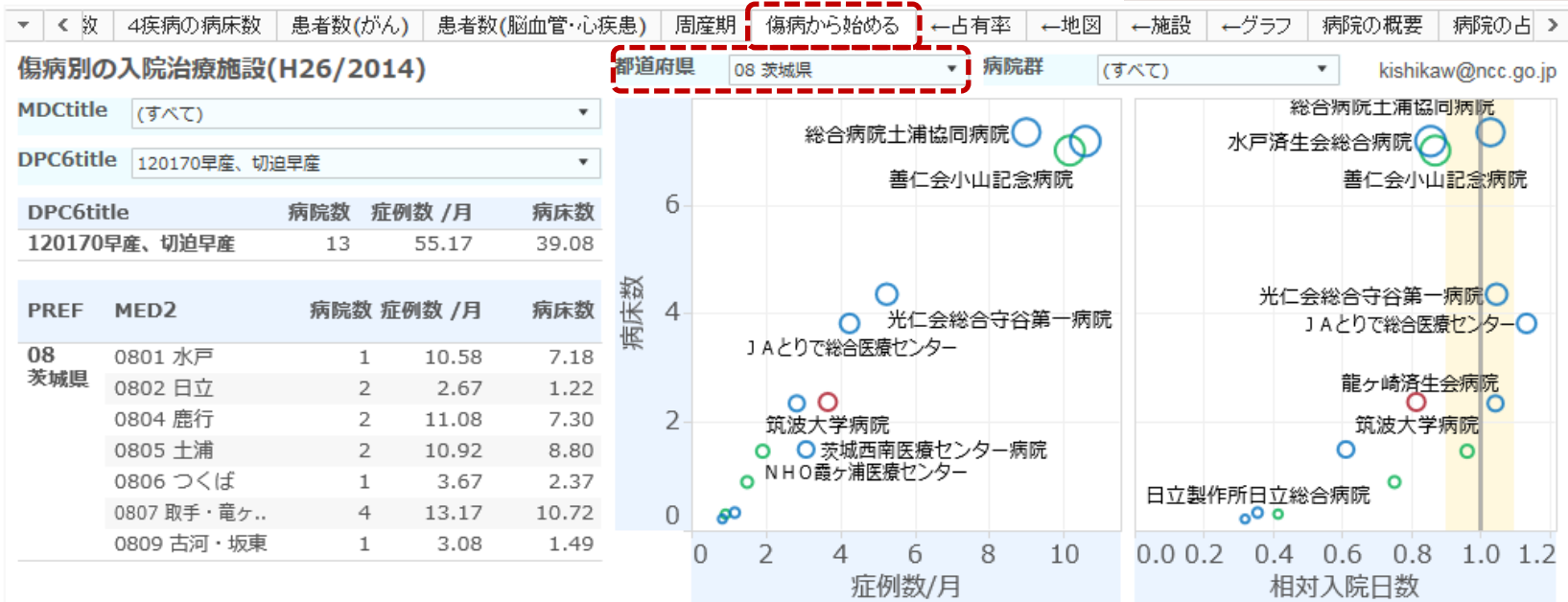


運転時間圏域人口2014

<https://public.tableau.com/views/MeshRpop2014/15map>

早産・切迫早産/120170

DPC調査参加施設(H26年度)
年10例以上の施設のみ



県内には
13施設 / 月55例
39床



	症例数 / 月	症例数 手術あり	症例数 手術なし	病床数	aLOS	←相対
総計	55.17	12.58	41.92	39.08	21.5	0.89
水戸済生会総合病院 /30175 Ⅲ群	10.58	6.58	3.83	7.18	20.6	0.86
善仁会小山記念病院 /90082 準備	10.17	1.67	8.33	7.00	21.0	0.87
総合病院土浦協同病院 /301.. Ⅲ群	9.00	3.08	5.67	7.34	24.8	1.03
光仁会総合守谷第一病院 /30.. Ⅲ群	5.25	0.00	5.25	4.35	25.2	1.05
JAとりで総合医療センター /30.. Ⅲ群	4.25	1.25	2.92	3.82	27.3	1.13
筑波大学病院 /10010 I群	3.67	0.00	3.67	2.37	19.6	0.82
茨城西南医療センター病院 /3.. Ⅲ群	3.08	0.00	3.08	1.49	14.7	0.61
龍ヶ崎済生会病院 /30184 Ⅲ群	2.83	0.00	2.83	2.34	25.1	1.04
NHO霞ヶ浦医療センター /901.. 準備	1.92	0.00	1.92	1.46	23.2	0.96
県北医療センター高萩協同病.. 準備	1.50	0.00	1.50	0.89	18.1	0.75
日立製作所日立総合病院 /30.. Ⅲ群	1.17	0.00	1.17	0.33	8.6	0.36
白十字会白十字総合病院 /90.. 準備	0.92	0.00	0.92	0.30	10.0	0.42
つくばセントラル病院 /30188 Ⅲ群	0.83	0.00	0.83	0.21	7.7	0.32

厚労省DPC調査(H26/2014)

https://public.tableau.com/views/H26DPCmhlw/sheet10_1

早産/切迫早産カバーエリア

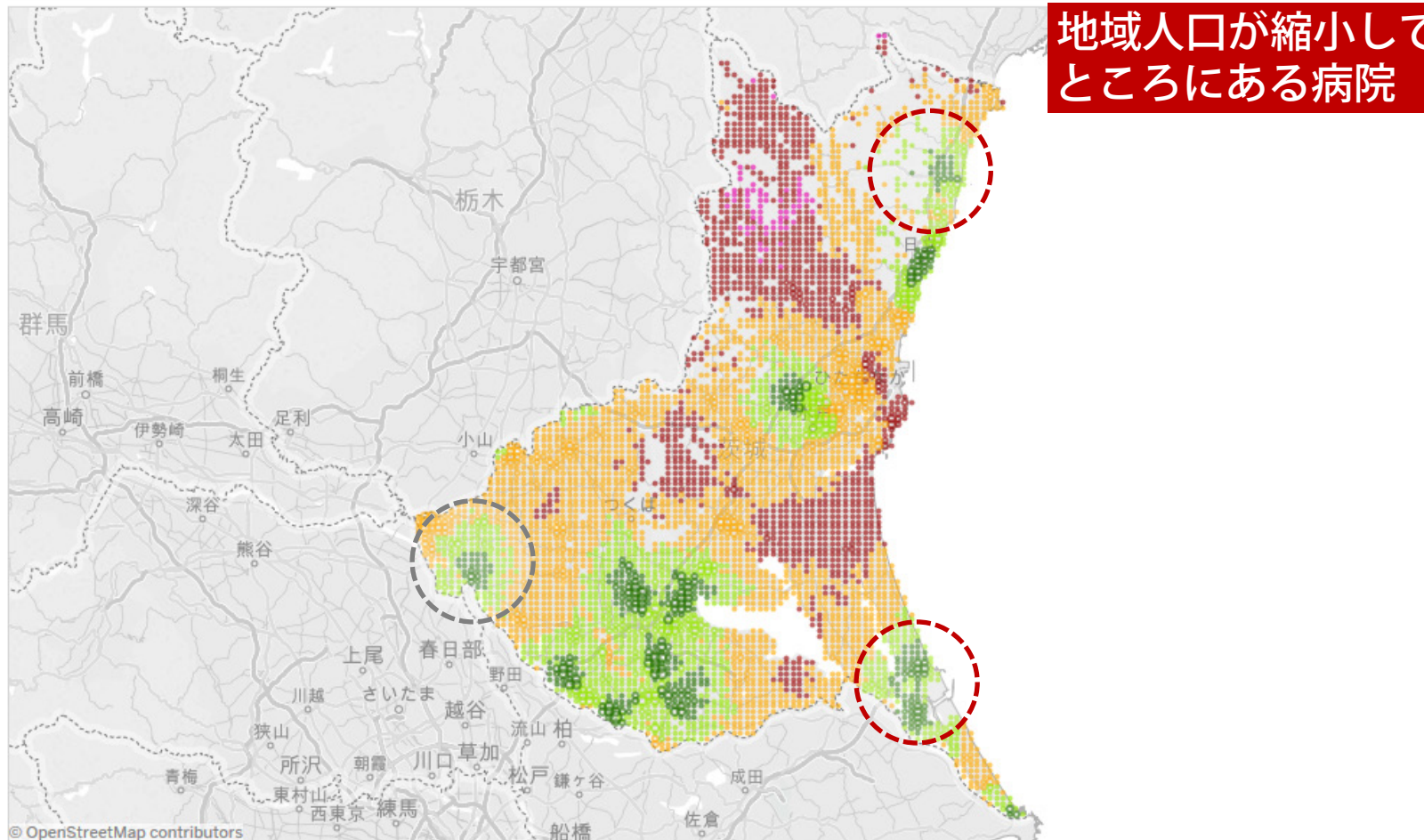
DPC調査参加施設(H26年度)
年10例以上の施設のみ

CoverArea 簡易集計:CoverPop 簡易集計:CoverPop2 2次医療圏:人口とカバー率 2次医療圏:2傷病のカバー率

運転時間に基づくカバーエリア / 厚労省DPC調査-2014(H26)年度 傷病分類 120170早産、切迫早産

都道府県 08茨城県 2次医療圏 (すべて) 市区町村 (すべて)

地域人口が縮小している
ところにある病院



	15分以内	30分以内	60分以内	90分以内	90分超
人口	620,913	894,107	1,186,216	267,052	2,034
カバー率/累計	20.9%	51.0%	90.9%	99.9%	100.0%

有料道路を使用しない運転時間による集計
(メッシュ単位で計算 / 人口カバー率の資料とは異なります)

kishikaw@ncc.go.jp

自院はどんな地域にあり、 患者はどこから来院するのか？

大都市(4大都市/政令市)と大都市近郊地域

県庁所在地(大学病院のある地域)

地方中核都市

地方都市

過疎化地域

将来に向けて

病院として考えるべきこと

地域の現状と行く末を知る / 自院のデータから現状を知る
入院期間 と 診療密度から見た病床機能

地域の現状と行く末を知る…外部環境

▶ 人口と患者数の変化

- 人口の規模は？…大都市 / 中核市 / 地方都市 / 過疎地域
- 傷病別・入院/外来別の患者数の増減はどの程度か？
…継続的に増加 / プラトー / ピークアウト / すでに減少中

▶ 現在の地域の機能

- 傷病別に見て、需給の状況は？
…圏域内で完結 / 近隣地域を含めて充足 / 特定の地域へ流出 / 広域から流入
 - ▶ 計画的な治療と緊急性の高い治療とを区別
 - ▶ 患者数の多い傷病と少ない傷病とを区別

▶ 選択と集中の見通し

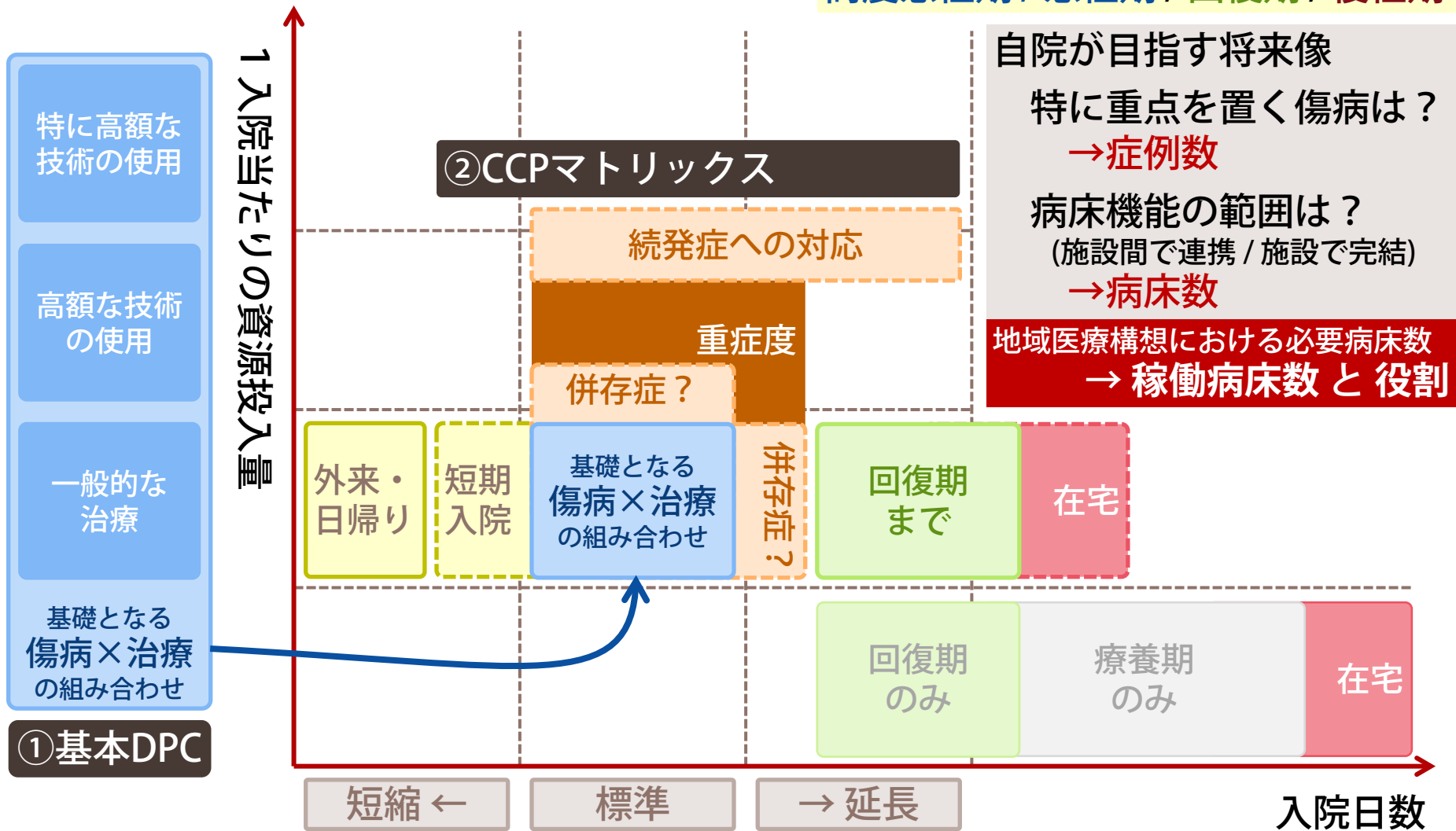
- 大都市・中核都市との関係 / 近隣のハイボリュームセンター

自院のデータから現状を知る…内的要因

- ▶ **診療圏**に関する検討：患者住所地の7桁郵便番号
 - 近隣からの受診(15分圏/30分圏 + 救急患者)
 - 遠方からの受診(より遠くからの受診 + 計画的治療)

- ▶ **患者構成**に関する検討：DPC分類別の集計
 - 病院の屋台骨を支える傷病(症例数/病床数が多い + 収入に貢献)
 - 地域で欠くことのできない傷病/救急搬送への対応

- ▶ **病床機能**に関する検討：日単位での集計
 - 月/週に治療可能な症例数
 - 高度急性期/急性期の病床数
 - 専門機能への分化か 施設完結型の包括的サービスの提供か？
 - 回復期・慢性期のバランスと退院連携



急性期治療を核とした分析の枠組み

これからの方向は？

計画的治療 / 救急対応

広域からの集客 / 地元志向

施設で完結 / 法人で完結 / 他施設と連携

自院を支える機能 / 地域でオンリーワンの機能



Koichi B. Ishikawa

National Cancer Center | Tokyo, Japan

33 vizzes 24 フォロワー

フォローする

プロフィール詳細

今日紹介した資料はインターネットで公開中

アドレスは →

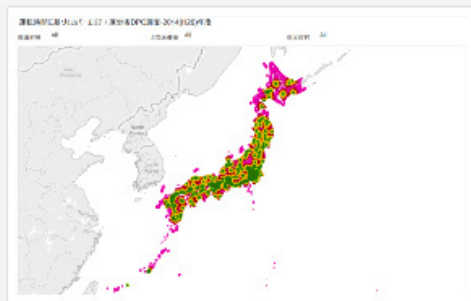
<https://public.tableau.com/profile/kbishikawa#!/>

Vizzes 33

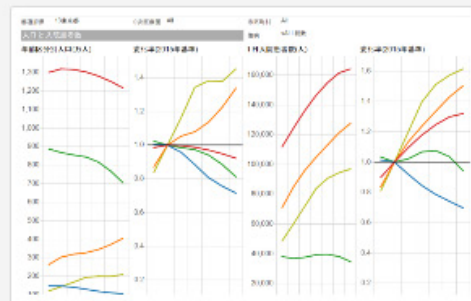
フォロワー 24



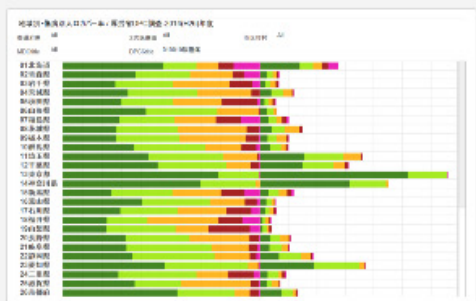
厚労省DPC調査(H26/2014)v3
15046 ビュー



傷病別カバーエリア/基本版(H26/2014)
1664 ビュー



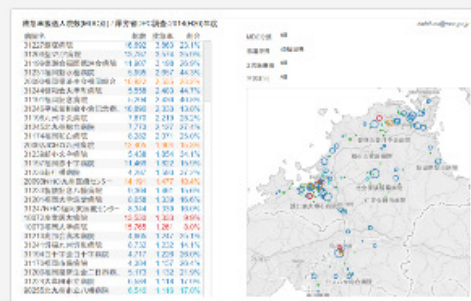
人口・患者数推計/簡易版(H26/2014)
3219 ビュー



傷病別人口カバー率(H26/2014)



診療密度に基づく病床区分/preview



救急車搬送入院数(H26/2014)

ご静聴ありがとうございました。

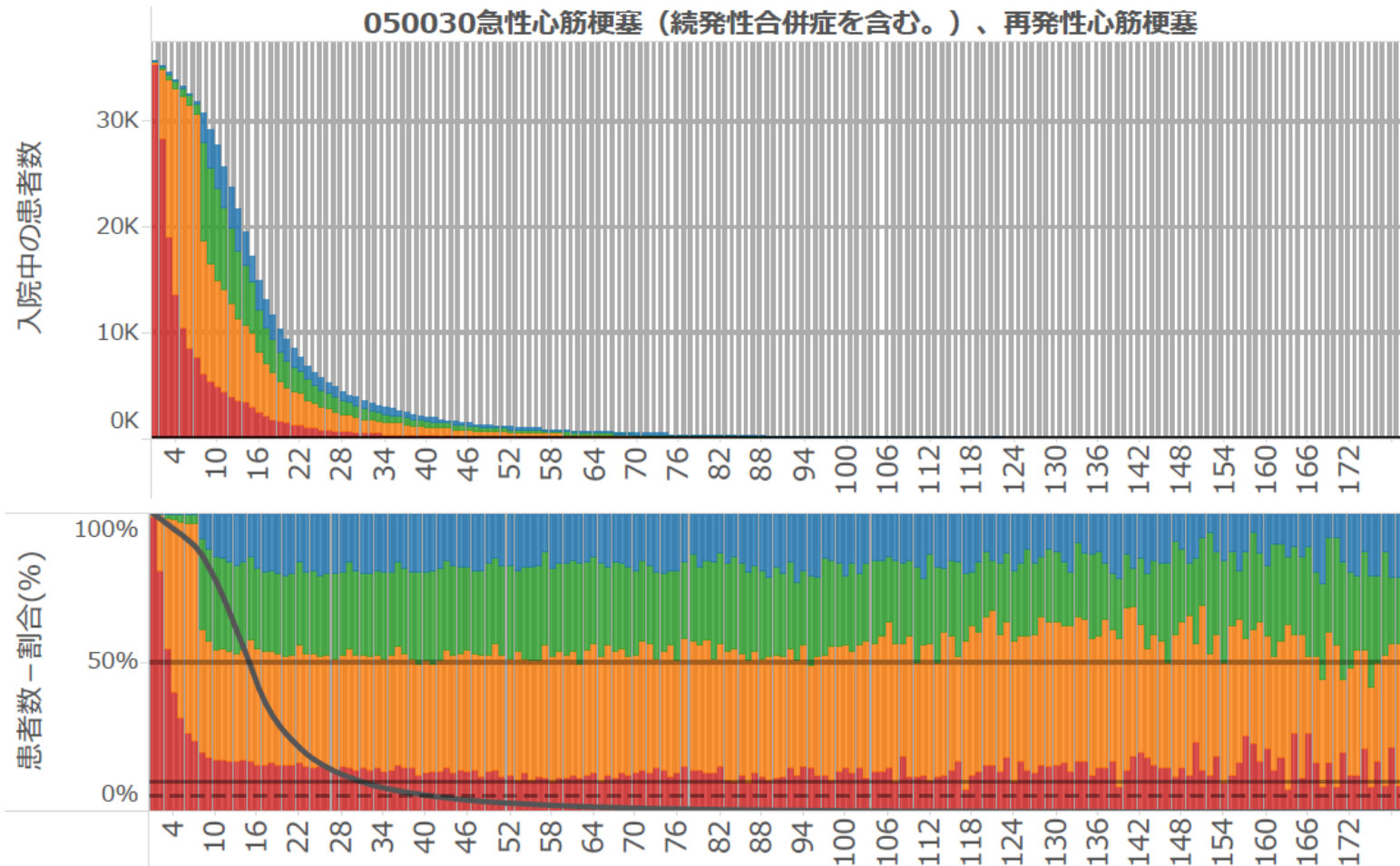
以下は参考資料です

DPC6-ope別：入院日別：機能区分別患者構成

平成26年度厚労科研伏見班データに基づく集計

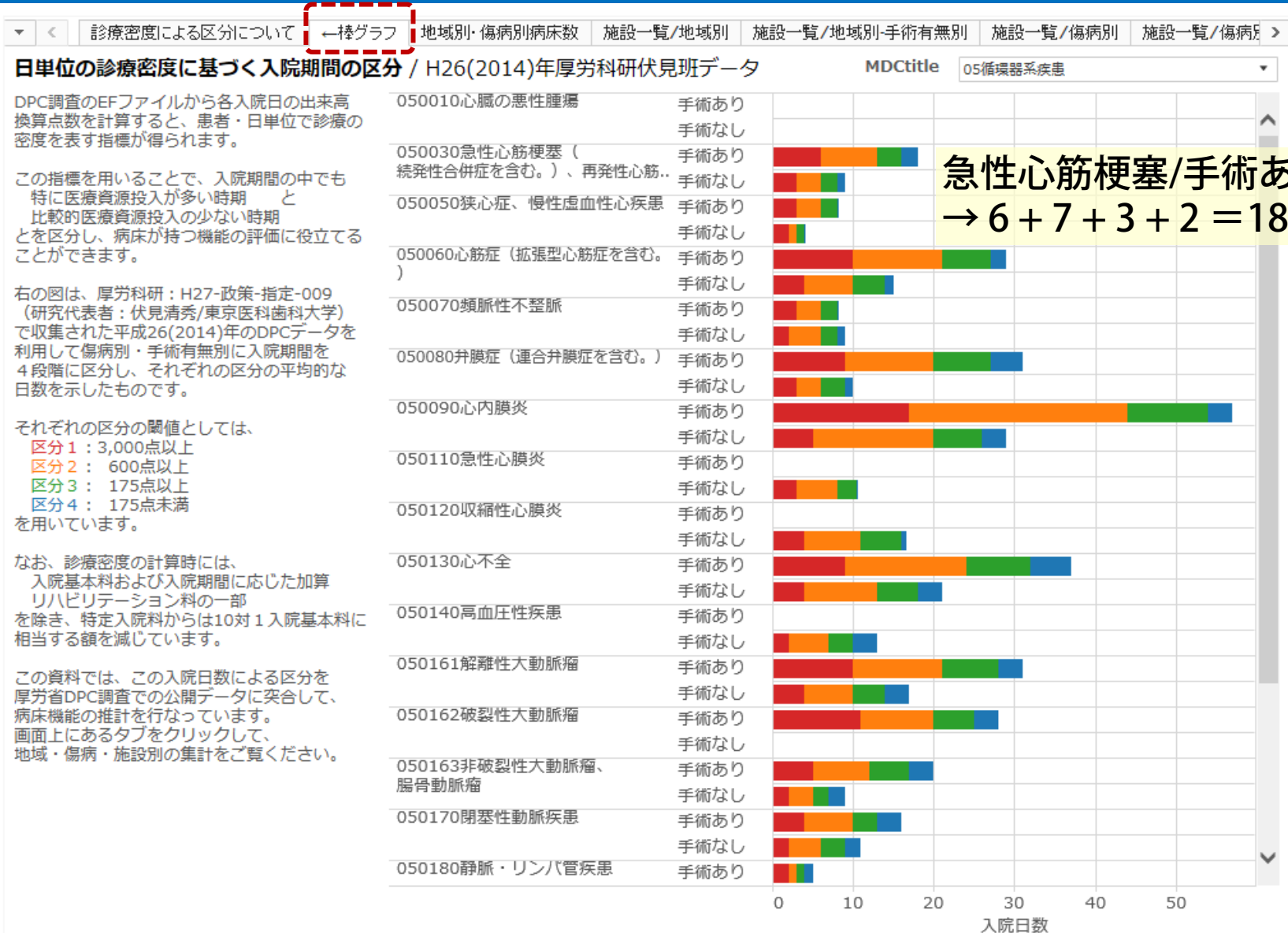
MDC	05	DPC6桁	050030急性心筋梗塞（続発性合併症を含む。）、再発.. 手術				1あり	
		延日数	(症例数)	平均日数	←累計	円/日(1)	円/日(2)	■円/日(1)には入院基本料の一部と、リハビリ(総合計画料以外)を含まない ■症例数を下記に設定して平均/累積の日数を計算
区分1		185,484	35,798	5.2	5.2	367,501	384,796	
区分2		256,625	33,238	7.2	12.4	14,907	37,495	
区分3		115,766	25,385	3.2	15.6	3,576	25,384	
区分4		64,442	16,636	1.8	17.4	930	21,952	
総計		622,317	35,798	17.4	17.4	116,444	137,147	35,798

050030急性心筋梗塞（続発性合併症を含む。）、再発性心筋梗塞



診療密度に基づく病床区分/preview

https://public.tableau.com/views/H26DPCmhlwBcat/sheet1_2



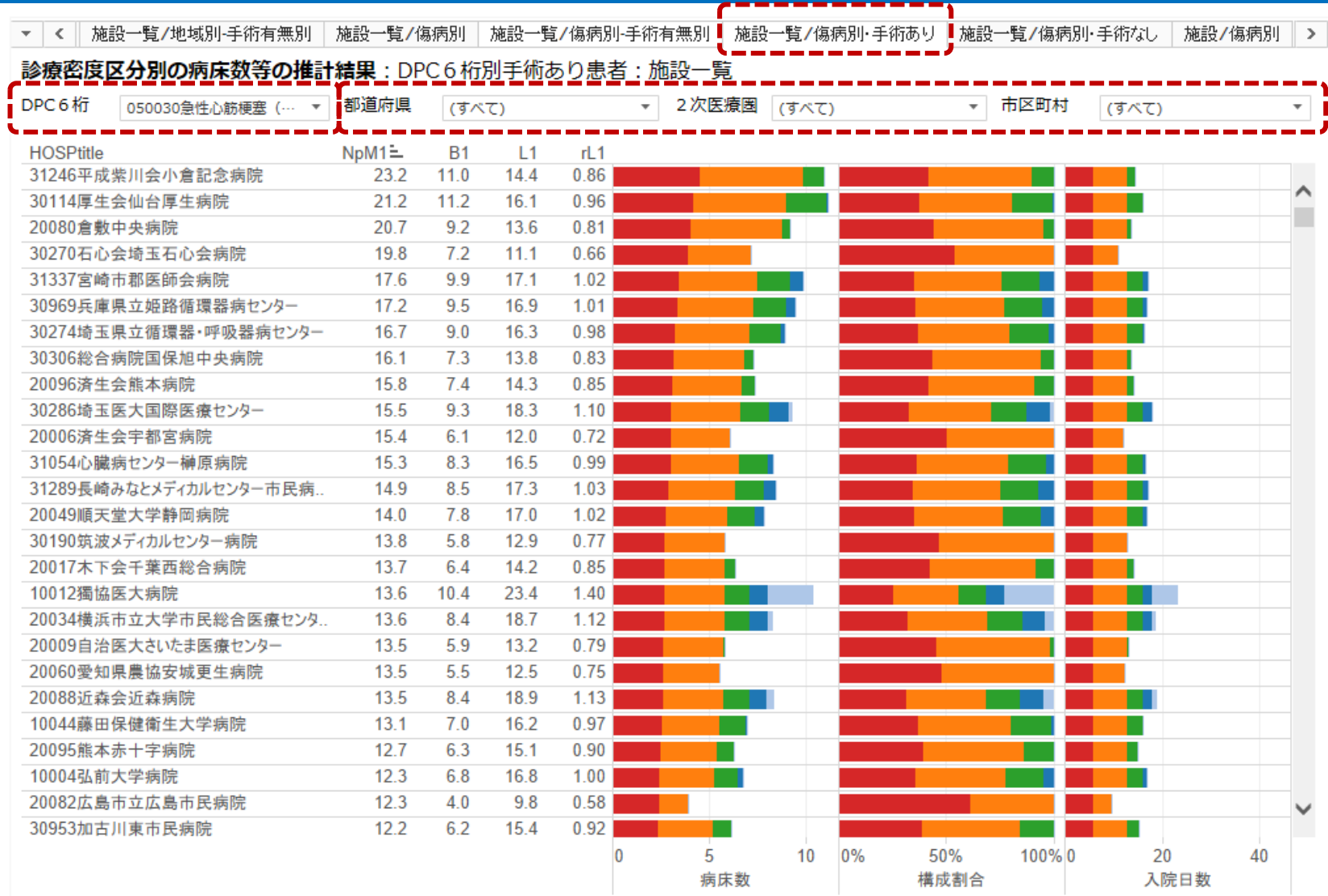
急性心筋梗塞/手術あり
 → 6 + 7 + 3 + 2 = 18日

症例数が少ない分類については、区分別の日数をすべて0にしています。

kishikaw@ncc.go.jp

施設一覧/傷病別・手術あり / 診療密度に基づく病床区分/preview

https://public.tableau.com/views/H26DPCmhlwBcat/sheet1_2



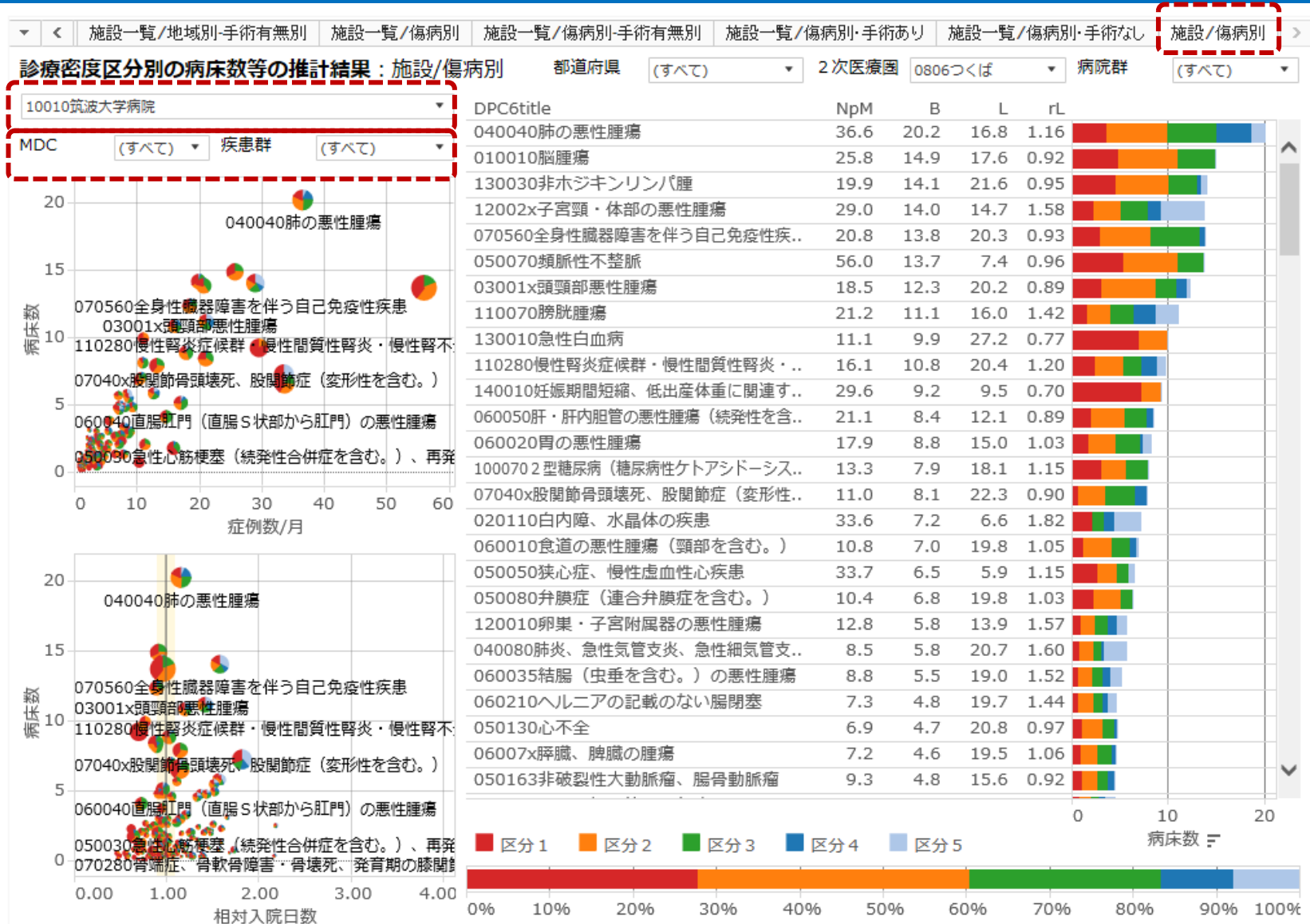
各施設の 症例数/月(NpM1)、平均入院日数(L1)、病床数(B1)、全国平均に対する相対入院日数(rL1)は2014(H26)年厚労省DPC調査結果に基づくものです。診療密度区分別の入院日数については、厚労科研伏見班の2014年全国集計値を当てはめています。区分5は平均入院期間を越えた部分を示しています。

■ 区分1 ■ 区分2 ■ 区分3 ■ 区分4 ■ 区分5

kishikaw@ncc.go.jp

施設/傷病別 / 診療密度に基づく病床区分/preview

https://public.tableau.com/views/H26DPCmhlwBcat/sheet1_2



各施設の 症例数/月(NpM)、平均入院日数(L)、病床数(B)、全国平均に対する相対入院日数(rL)は2014(H26)年厚労省DPC調査結果に基づくものです。診療密度区分別の入院日数については、厚労科研伏見班の2014年全国集計値を当てはめています。区分5は平均入院期間を越えた部分を示しています。

kishikaw@ncc.go.jp